

平成29年度

小金井市の保健衛生

平成28年度 事業実施分

福祉保健部健康課

目次

I 健康課の事業.....	1
健康課の事務分掌（平成29年4月1日現在）.....	1
II 業務概要.....	2
第1 母子保健事業.....	2
1 妊娠届出・母子健康手帳交付（母子保健法第15条・16条）.....	2
2 両親学級 母性科（母子保健法第9条）.....	3
3 新生児・未熟児・妊産婦訪問指導.....	4
4 妊婦健康診査（母子保健法第13条）.....	6
5 妊婦精密健康診査（母子保健法第13条）.....	7
6 妊産婦・乳幼児保健指導（母子保健法第10条）.....	8
7 新生児等聴覚検査.....	8
8 産婦健康診査（母子保健法第13条）.....	9
9 乳幼児健康診査.....	10
10 乳幼児経過観察健康診査（母子保健法第13条）（こどもからだ相談）.....	12
11 乳幼児発達健康診査（母子保健法第13条）（こどもからだ相談）.....	13
12 乳児精密健康診査（母子保健法第13条）.....	14
13 1歳6か月児健康診査（母子保健法第12条）.....	15
14 1歳6か月児経過観察健康診査（心理）（母子保健法第12条）.....	17
15 1歳6か月児精密健康診査（母子保健法第12条）.....	18
16 3歳児健康診査（母子保健法第12条）.....	19
17 3歳児経過観察健康診査（心理）（母子保健法第12条）.....	21
18 3歳児精密健康診査（母子保健法第12条）.....	23
19 母子栄養強化扶助.....	25
20 乳幼児健康相談（のびのび広場相談）.....	26
21 歯科健康相談.....	27
第2 成人保健事業.....	28
1 健康手帳の交付（健康増進法第17条の1）.....	28
2 独自健康診査（健康増進法第19条の2）.....	28
3 胃がん検診.....	31
4 子宮がん検診.....	32
5 乳がん検診.....	34
6 肺がん検診.....	36
7 大腸がん検診.....	37
8 骨粗しょう症検診.....	38
9 健康づくりフォローアップ指導.....	39
10 健康教育.....	40
11 健康相談.....	42
第3 歯科保健事業.....	43
1 乳幼児歯科相談室.....	43

2	一般歯科健康診査（妊婦）	45
3	各種事業における歯科健康教育・歯科健康相談	46
4	成人歯科健康診査	47
5	歯科医療連携推進事業	48
第4	感染症予防事業	49
1	感染症発生及び消毒状況（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第27条）	49
第5	予防接種事業	50
1	定期予防接種（予防接種法第3条）	50
2	任意予防接種	51
第6	結核予防	52
1	成人結核検診（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）	52
2	乳幼児結核予防接種（予防接種法第3条）	52
第7	栄養指導・食育事業（健康増進法第17条・食育基本法第10条）	53
1	栄養個別相談	53
2	栄養集団指導	54
3	食育事業	55
4	各種事業における栄養相談・栄養指導	56
5	食育月間行事	57
6	食育ホームページ編集委員会	57
7	乳幼児食育メール配信事業	58
8	食育コーディネータ制度	58
第8	休日診療・救急医療対策事業	59
1	休日・休日準夜診療事業	59
2	休日・休日準夜歯科診療事業	60
3	小児救急医療	60
第9	昭和病院企業団事業	61
第10	献血推進事業	62
第11	骨髄移植ドナー等支援奨励金交付事業	62
第12	養育医療給付事務	63
第13	大気汚染健康障害者医療費助成申請書等受理事務	63
第14	原子爆弾被爆者等援護受理事務	64
第15	原子爆弾被爆者見舞金	64
第16	専用水道事務等	65
第17	狂犬病予防事業	65
III	参 考 資 料	67

I 健康課の事業

健康課の事務分掌（平成29年4月1日現在）

- 1 感染症の予防に関すること
- 2 結核予防に関すること
- 3 予防接種に関すること
- 4 母子保健に関すること
- 5 歯科衛生に関すること
- 6 栄養指導に関すること
- 7 健康相談に関すること
- 8 成人保健事業に関すること
- 9 食育推進会議に関すること
- 10 昭和病院企業団に関すること
- 11 保健にかかわる関係機関との連絡調整に関すること
- 12 保健センター及び保健会場の管理運営に関すること
- 13 大気汚染健康被害者医療費助成申請書等の受理に関すること
- 14 原子爆弾被爆者等の各種申請書の受理に関すること
- 15 薬物乱用防止に関すること
- 16 畜犬登録及び狂犬病の予防注射に関すること
- 17 専用水道事務等に関すること
- 18 課内の庶務に関すること

Ⅱ 業 務 概 要

第 1 母子保健事業

1 妊娠届出・母子健康手帳交付（母子保健法第 15 条・16 条）

妊娠届出書を提出した妊婦に母子健康手帳を交付し、妊娠中の経過・出産の状況・各種健康診査・予防接種の記録等、母と子の健康保持を図ることを目的に交付する。

(1) 妊娠届

開始年度 平成 9 年度

年齢別届出数

(単位：件)

	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
20 歳以下	7	0.6%	5	0.4%	7	0.6%	7	0.6%	4	0.4%
21～24 歳	43	3.7%	47	4.0%	48	4.1%	46	4.2%	40	3.6%
25～29 歳	301	25.9%	307	26.1%	288	24.8%	271	24.8%	282	25.1%
30～34 歳	445	38.2%	421	35.8%	455	39.2%	406	37.2%	426	37.9%
35～39 歳	283	24.3%	335	28.5%	300	25.8%	290	26.6%	322	28.6%
40 歳以上	85	7.3%	60	5.1%	64	5.5%	71	6.5%	51	4.5%
合計	1,164	100.0%	1,175	100.0%	1,162	100.0%	1,091	100.0%	1,125	100.0%

妊娠週別内訳週数

(単位：件)

	11 週以内	満 12～19 週	満 20～27 週	満 28 週以上	不詳	満 11 週以内 (第 3 月以内 の届出割合)
届出数	1,030	75	6	3	11	91.6%

(2) 母子健康手帳

開始年度 平成 4 年度（東京都から移管）

交付数

(単位：冊)

平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
1,204	1,202	1,190	1,108	1,160

※妊娠届出との差は、多胎児・再交付分

2 両親学級 母性科（母子保健法第9条）

妊娠・出産育児に関する知識の普及のため、講義及び沐浴等の実技指導を行い、併せて母親同士の交流を図り、友だちづくりへの支援を図ることを目的に実施する。

一般妊婦対象の「ひまわりクラス（平日3日間コース）」と「たんぼぼクラス（勤労妊婦とパートナーを対象とした土曜日2日間コース）」の2教室を設け、選択制により実施した。

(1) ひまわりクラス

開始年度	平成9年度	
対象者	概ね16～27週の妊婦（パートナーの同伴も可）	
周知方法	母と子の保健バッグ（妊娠届出時に配布）及び市報	
申込方法	電話による申込	
実施回数	年4回	
実施内容	1日目	オリエンテーション・母乳育児と産後の生活・妊婦体操と呼吸法
	2日目	小金井市の母子保健サービス・妊産婦と乳幼児の歯科保健・ブラッシング実習・妊娠中と授乳期の栄養の取り方
	3日目	沐浴実習・妊娠中からの育児・妊婦体験・ゆりかご見学・グループワーク
実施場所	小金井市保健センター	
受講人数	81人（延べ197人）	

(2) たんぼぼクラス

開始年度	昭和58年度	
対象者	概ね16～27週の勤労妊婦とパートナー	
周知方法	母と子の保健バッグ（妊娠届出時に配布）及び市報	
申込方法	電話による申込	
実施回数	年6回	
実施内容	1日目	オリエンテーション・妊娠中とお産の経過・妊婦体操と呼吸法・母乳育児と産後の生活・小金井市母子保健サービス
	2日目	妊産婦と乳幼児の歯科保健・妊娠中と授乳期の栄養の取り方・沐浴実習・妊娠中からの育児・妊婦体験
実施場所	小金井市保健センター	
受講人数	279人（延べ510人）	

実施状況（受講人数（延べ人数））

（単位：人）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
ひまわりクラス	98 (276)	61 (139)	78 (173)	51 (115)	81 (197)
たんぼぼクラス	228 (403)	270 (484)	276 (516)	269 (501)	279 (510)
合計	326 (679)	331 (623)	354 (689)	320 (616)	360 (707)

3 新生児・未熟児・妊産婦訪問指導

(母子保健法第11条・第17条から第19条)

新生児及び妊産婦を対象に、発育や疾病予防等、育児上必要な事項や日常生活等について、委託訪問指導員及び市保健師が家庭訪問の上、適切な指導・助言を行い、異常の早期発見に努めるとともに、居宅において様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する必要な情報提供を行い、支援が必要な家庭に対しては、適切なサービス提供に結びつけることにより、子どもの健やかな育成を図ることを目的に実施する。(平成21年4月から新生児訪問事業の拡大として、「乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問事業)」を実施した。)

また、訪問指導の円滑な推進及び市との連携を図るため、事務連絡会、事例検討会の実施、さらに訪問指導員・保健師の資質向上のため研修会を開催した。

(1) 新生児訪問指導

	委託訪問指導員	市保健師
開始年度	平成9年度	平成9年度
対象者	原則として生後120日まで妊娠、出産ともほぼ問題なく経過したと思われる児 赤ちゃん連絡票(出生通知票)未提出の家庭の児	原則として生後120日まで継続した支援が必要であると判断された児
周知方法	母と子の保健バッグ(赤ちゃん連絡票(出生通知票))・市報・両親学級・子育て支援課窓口	母と子保健バッグ(赤ちゃん連絡票(出生通知票))・市報・両親学級・子育て支援課窓口
訪問方法	市内地区別	市内地区別
指導員数	7人	6人(非常勤含む)

(2) 未熟児訪問指導

開始年度	平成16年度
対象者	生後1年未満 出生児体重2,000g未満児または出生児体重2,000g以上で経管栄養、点滴等の医療を受けた乳児
周知方法	母と子の保健バッグ(赤ちゃん連絡票(出生通知票))・市報・両親学級
訪問方法	市内地区別
指導員数	市保健師6人(非常勤含む)

(3) 妊産婦訪問指導

	委託訪問指導員	市保健師
開始年度	平成9年度	平成9年度
対象者	妊娠、出産ともほぼ問題なく経過したと思われる児の母	若年妊婦（20歳以下） 妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病、多児妊娠等妊産婦 不安が強かったり、生活環境上特に指導が必要と思われるもの
周知方法	妊娠届・市報・両親学級等	妊娠届・市報・両親学級等
訪問方法	市内地区別	市内地区別
指導員数	7人	6人（非常勤含む）

(4) 実施状況

ア 赤ちゃん連絡票（出生通知票）届出数（単位：人）

赤ちゃん連絡票届出数	1,027
うち低出生体重児	52
うち未熟児	10

イ 妊産婦訪問指導（単位：人）

	委託指導員	市保健師	合計
	実施数（延べ）	実施数（延べ）	実施数（延べ）
妊婦	0 (0)	4 (7)	4 (7)
産婦	1,021 (1,214)	37 (52)	1,058 (1,266)

ウ 新生児・未熟児訪問指導（単位：人）

	委託指導員	市保健師	合計
	実施数（延べ）	実施数（延べ）	実施数（延べ）
新生児（未熟児除く）	1,026 (1,215)	31 (44)	1,057 (1,259)
うち28日未満実施数	192 (195)	14 (16)	206 (211)
うち市内里帰り実施数	18 (22)	0 (0)	18 (22)
未熟児	3 (3)	7 (8)	10 (11)

エ 実施状況（単位：件）

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	委託指導員	市保健師	委託指導員	市保健師	委託指導員	市保健師	委託指導員	市保健師	委託指導員	市保健師
新生児（未熟児除く）	838	103	955	74	1,055	100	1,142	123	1,215	44
未熟児	0	19	0	43	1	40	2	12	3	8
妊婦	0	6	0	1	0	8	0	3	0	7
産婦	838	152	955	132	1,056	147	1,136	116	1,214	52

4 妊婦健康診査（母子保健法第13条）

妊婦の健康診査を実施して、その健康管理に努め、もって妊産婦及び乳児死亡の低下、流早産の防止並びに心身障害の発生予防を目的に実施する。

また、妊婦健康診査の実施回数を、平成21年度から14回に増やし、平成28年度から超音波検査の年齢制限を撤廃し、妊婦子宮頸がん検診の公費助成を開始した。さらに平成20年度からは、都外の医療機関及び助産所についても、費用助成を行い、受診費用の軽減及び妊婦健診の受診促進を図ることを目的に実施する。

開始年度	平成9年度	
対象者	市内に住所を有する妊婦	
周知方法	妊娠届出時に「母と子の保健バッグ」に封入し交付	
実施回数	14回	
健診内容	1回目限定	体重・血圧測定、尿検査、血液型、貧血・血糖、不規則抗体・HIV抗体、梅毒・B型肝炎・風疹
	2回目以降限定	(必須項目) 体重・血圧測定・尿検査、保健指導、 (選択項目) クラミジア抗原、C型肝炎、経膈超音波、HTLV-1抗体、貧血、血糖、B型溶連菌、NST、
	超音波検査	すべての妊婦に対し、1回分
	子宮頸がん検査	すべての妊婦に対し、1回分（原則、妊娠初期に使用）
実施場所	都内契約医療機関（里帰り妊婦健康診査を除く）	

実施状況

ア 妊婦健診受診状況

(単位：人)

	対象者数	受診票を使用して受診	里帰り等申請者
1回目	1,125	1,063	278
2回目以降	1,125	10,434	

(単位：人)

	受診内訳							有所見率
	受診票 受理数	所見内訳		区市町村への連絡事項内訳				
		異常なし	所見あり	訪問指導 を要する	当院にて 治療指導	要精密	その他	
1回目	1,058	1,015	43	0	238	46	814	4.1%
2回目以降	10,444	9,870	539	8	3,000	7	7394	5.2%

※ 里帰り等申請者を除く。

イ 超音波検査及び子宮頸がん検査受診状況

(単位：人)

	受診票を使用して受診	里帰り等申請者	合計
超音波検査	1,132	37	1,169
子宮頸がん検査	995	5	1,000

(単位：人)

	受診票 受理数	受診内訳						有所見率
		所見内訳		区市町村への連絡事項内訳				
		異常なし	その他	訪問指導 を要する	当院にて 治療指導	要精密	その他	
超音波検査	1132	1119	13	0	215	2	915	1.1%
子宮頸がん検査	995	983	12	2	192	3	798	1.2%

※ 里帰り等申請者を除く。

ウ 受診者数

(単位：人)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
妊婦健診	1回目	1,088	1,077	1,105	1,050	1,058
	2回目以降	9,992	10,567	10,521	10,444	10,409
超音波検査		278	343	364	355	1,132
子宮頸がん検査						995

※ 里帰り等申請者を除く。

5 妊婦精密健康診査（母子保健法第13条）

妊婦健康診査の結果、精密健診が必要な妊婦に実施し、母体の保護を図ることを目的に実施する。

開始年度	平成9年度
対象者	妊婦健診で医師が必要と認めた妊婦
周知方法	母子保健バック内「母子保健・福祉のサービスガイド」に記載
発行回数	1回
健診内容	診断確定に必要な検査
実施場所	都内契約医療機関

実施状況

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
申請者数	0	0	0	0	0
受診者数	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0

6 妊産婦・乳幼児保健指導（母子保健法第10条）

経済的理由により保健指導を受けることが困難な妊産婦・乳幼児に対して診察、検査結果、療養指導、疾病の予防及び健康増進に必要な注意や助言を行い、母子の健康管理を目的に実施する。

開始年度	平成9年度
対象者	妊産婦・乳幼児で生活保護世帯及び市民税非課税世帯
周知方法	母と子の保健バッグ・市報・両親学級
申込方法	本人申請（他機関の協力も得る）
指導票の有効期間	妊婦：交付の日から分娩日まで
	産婦及び乳幼児：交付の日から1か月間
交付枚数	1回申請1枚（妊婦については、妊娠月数を考慮した必要枚数）
指導内容	一般保健指導（診察・血圧測定・梅毒血清反応検査・尿検査・事後指導）
実施場所	都内契約医療機関

実施状況

（単位：人）

	妊婦	産婦	乳幼児	合計
指導票発行実数	0	0	0	0
指導票発行延べ数	0	0	0	0
受診延べ数	0	0	0	0

受診者数（延べ）

（単位：人）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
妊婦	0	0	0	0	0
産婦	2	2	2	0	0
乳幼児	4	4	3	0	0
合計	6	6	5	0	0

7 新生児等聴覚検査

聴覚障害を早期に発見し、できるだけ早い段階で適切な措置が講じられるようにすることを目的に実施する。

開始年度	平成15年度
対象者	3か月児まで
周知方法	母と子の保健バッグ、ホームページ
実施回数	1回（初回の検査において、異常又は異常の疑いがあると認められる場合は再検査を実施）
検査方法	自動聴性脳幹反応検査（AABR）
実施場所	市内契約医療機関

実施状況

（単位：人）

検査実施数	再検査実施件数	延べ実施数
309	0	309

8 産婦健康診査（母子保健法第13条）

妊娠高血圧症候群や貧血の後遺症を早期に発見し、適切な治療に繋げることを目的に、心身の不調に陥りやすい産婦の健康増進を図ることを目的に実施する。

開始年度	平成9年度
対象者	産後6か月以内の産婦
周知方法	健診前月に個別通知・市報
実施回数	月2回（第1・第3木曜日、3～4か月児健康診査と同時実施）
健診内容	予診・血圧測定・尿検査・個別相談
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	保健師・助産師・看護師・事務

受診状況

（単位：人）

回数 (年)	対象 者数	受診 者数	受診率	受診者数（延べ）			有所見 者数	有所 見率	有所見者数（延べ）		
				尿検査	血圧 測定	貧血			尿検査	血圧 測定	貧血
24	1028	995	96.8%	83	35	0	32	3.1%	26	6	0

個別相談結果

（単位：人）

健診時の指導	要経過観察	要精密	要治療受診勧奨	他機関管理中
127	24	0	0	0

受診者数

（単位：人）

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
963	1,062	1,065	1,068	995

9 乳幼児健康診査

(1) 3～4か月児健康診査（母子保健法第13条）

身体の発育が目覚ましく、定頸等の発達上の指標を認めるこの時期に健診を行い、発育・発達の確認、疾病の早期発見に努めるとともに、乳児の健全な育成を図るため適切な助言指導を実施する。

開始年度	平成9年度
対象者	健診前月3か月に達した乳児
周知方法	健診前月の個別通知・市報
実施内容	月2回（第1・第3木曜日）
健診内容	予診・身体計測・小児科診察 個別相談（保健・母乳・栄養・歯科）・集団指導（保健・栄養・歯科）
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	小児科医師・助産師・保健師・看護師・管理栄養士・歯科衛生士・事務

受診状況

(単位:人)

回数(年)	対象者数	受診者数	受診率	有所見者数	有所見率	未受診者数	状況把握数	把握率	状況を把握している未受診者の内容					
									健康	病気	心身障害	転出	死亡	その他
24	1072	1,007	96.8%	436	43.3%	33	44	101%	28	6	0	10	0	0

診査結果(詳細)

(単位:人)

受診者数	有所見者数	有所見者数(延べ)	所見内訳(延べ数)												
			発育	皮膚	頭頸部	顔面口腔	眼	耳鼻咽喉科	胸部・腹部	鼠径外陰部	背部	四肢	発達・神経	その他	
1,007	436														
有所見者数(延べ)		610	52	277	8	10	24	19	18	22	6	19	130	25	
指示内訳	精密健診	36	0	6	2	0	2	4	0	2	2	9	9	0	
	受診(治療)勧奨	67	0	49	1	0	6	3	3	2	0	1	0	2	
	他機関管理中	107	4	70	2	2	5	4	4	2	0	2	7	5	
	経過観察	92	30	0	1	0	0	2	0	1	0	2	56	0	
	一時的指導	308	18	152	2	8	11	6	11	15	4	5	58	18	

(母子保健事業報告)

個別相談結果 (延べ)

(単位:人)

	健診時の指導	要経過観察	その他	合計
保 健	33	82	0	115
母 乳	197	17	0	151
栄 養	20	2	0	22
歯 科	5	0	0	5

受診者数

(単位:人)

平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
975	1,069	1,065	1,068	1,007

(2) 6・9か月児健康診査 (母子保健法第13条)

乳児健診の一層の強化を図り、疾病の早期発見に努めることを目的に実施する。

開始年度	平成9年度
対 象 者	市内に住所を有する6～7か月児・9～10か月児
周知方法	3～4か月児健康診査時に交付
実施内容	6～7か月時1回、9～10か月時1回
健診内容	問診・身体計測・小児科診察 保健指導 (栄養・生活・予防接種・事故防止等)
実施場所	都内契約医療機関

受診状況

(単位:人)

	対象者数	受診票 受理数	受診率	総合判定結果 内訳 (実数)				今後の指導と市への 連絡事項内訳 (延べ)				有所見率
				問題なし	問題あり	疑い	不明	当院で実施	市で実施	他機関管理中	その他	
6～7か月児	1,040	1,012	97.3%	912	74	26	0	333	7	34	0	9.9%
9～10か月児	1,040	1,036	99.6%	939	63	32	2	342	7	27	1	9.2%

受診者数

(単位:人)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
6～7か月児	873	992	962	1,009	1,012
9～10か月児	867	954	934	988	1,036

(3) ブックスタート事業

乳児と保護者が絵本を介して触れあい、楽しいひとときを持つことを支援するために、地域ボランティアによるブックスタートの趣旨等の説明とともに絵本等を配布した。

開始年度	平成15年度
対象者	3～4か月児健康診査受診者
周知方法	健診案内時
実施回数	月2回（3～4か月児健康診査と同時実施）
実施内容	対象者にブックスタートパックを配布 ボランティアによるブックスタート運動についての説明
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	ボランティア

実施状況（参加人数）

（単位：人）

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
963	1,062	1,065	1,059	995

10 乳幼児経過観察健康診査（母子保健法第13条）（こどもからだ相談）

一般健診の結果、経過観察が必要と判断された乳幼児に対し、定期的に健診を行い、健全な育成を図るとともに、疾病の早期発見に努め、また必要に応じ継続的な指導を実施する。

開始年度	平成9年度
対象者	3～4か月児健診、6・9か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診等の結果、経過観察健康診査が必要と判断された乳幼児
周知方法	健診月に個別通知
実施内容	月1回（第4木曜日）
健診内容	予診・身体計測・小児科診察・個別相談（保健・栄養）
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	小児科医師・保健師・看護師・管理栄養士・事務

受診状況

（単位：人）

回数 （年）	受診予 約者数	受診者数	初診・再診内訳		受診者率	初診者の 有所見者数	初診者の 有所見率
			初診者数	再診者数			
12回	108	90	88	2	83.3%	4	4.5%

受診者数

（単位：人）

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
106	122	165	152	90

1.1 乳幼児発達健康診査（母子保健法第13条）（こどもからだ相談）

一般健診の結果、運動発達遅滞・精神発達遅滞等が疑われる乳幼児に対して、小児神経学の立場から発達に重点をおいた健診を行い、疾病の発見、早期療育を実施し、継続的な指導を行う。

開始年度	平成9年度
対象者	3～4か月児健診、6・9か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診等の結果、発達健康診査が必要と判断された乳幼児
周知方法	健診月に個別通知
実施内容	月1回（第4木曜日）
健診内容	予診・身体計測・小児科診察・個別相談（保健・栄養）
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	小児科医師・保健師・看護師・管理栄養士・事務

受診状況

（単位：人）

回数 （年）	受診予 約者数	受診者数	初診・再診内訳		受診者率	初診者の 有所見者数	初診者の 有所見率
			初診者数	再診者数			
12回	21	21	20	1	100%	9	45.0%

診査結果（初診者のみ）

（単位：人）

初診者数	有所見者数 実数	所見内訳					
		精神運動発達遅滞 （全体的な遅れ）		精神発達 遅滞等精 神面の問 題	筋緊張の 異常、麻痺 等運動面 の問題	その他	
		1歳未満児	1歳以上児				
20	9	0	4	2	2	1	
指示 内訳	精密健診	6	0	2	1	2	1
	受診（治療）勧奨	0	0	0	0	0	0
	他機関管理中	1	0	1	0	0	0
	経過観察	2	0	1	1	0	0
PT・OT指導		0	0	0	0	0	0

受診者数

（単位：人）

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
18	21	22	14	21

1.2 乳児精密健康診査（母子保健法第13条）

乳児健診の結果、診断の確定のため、より精密な健診が必要と判断された乳児に実施し、健診の強化を図ることを目的に実施する。

開始年度	平成9年度
対象者	3～4か月児健診、6・9か月児健診、先天性代謝異常等検査等で精密健康診査が必要と判断された乳幼児
周知方法	3～4か月児健診時に勧奨、6・9か月児健診後勧奨
発行回数	2回以内
健診内容	診断確定に必要な検査
実施場所	都内契約専門医療機関

診査結果

(単位:人)

受診票発行数	結果把握率	結果把握数	内科					皮膚科		眼科的			耳鼻科	
			体重増加不良	心雑音	特異顔貌・変質徴候	発達遅延・神経学的異常	その他	母斑	その他	斜視	眼脂・流涙	その他	外耳奇形	その他
27	92.5%	25	0	0	0	2	2	0	3	0	0	1	1	1
指示内容	要治療		0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0
	通院にて経過観察		0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0
	家庭にて経過観察		0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	異常なし		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	その他・不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		外科		泌尿器科			整形外科					その他	
		鼠径ヘルニア	その他	停留睾丸・移動睾丸	陰の水腫	その他	股関節の異常	内反足	その他の四肢の異常	斜頸	胸部の異常		その他
		0	2	0	2	0	8	0	1	1	0	1	0
指示内容	要治療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通院にて経過観察	0	2	0	2	0	2	0	1	0	0	0	0
	家庭にて経過観察	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	異常なし	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	1	0
	その他・不明	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

結果把握数

(単位:人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
29	36	29	40	25

1.3 1歳6か月児健康診査（母子保健法第12条）

幼児初期の身体発育・精神発達の面で、歩行や言語発達の節目にあたる時期に総合的な健診を行い、疾病等の早期発見を図るとともに、生活習慣の自立、むし歯予防及び栄養等に関する助言指導を実施し、幼児の健全育成を図ることを目的に実施する。

開始年度	昭和58年度
対象者	健診前月1歳6か月に達した幼児
周知方法	健診前月に個別通知・市報
実施内容	月2回（第1・3火曜日）
健診内容	予診・身体計測・小児科診察・歯科診察 個別相談（心理・保健・栄養・歯科）・集団指導（保健・栄養・歯科）
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	医師・歯科医師・心理相談員・保健師・看護師・管理栄養士・歯科衛生士・事務

受診状況

（単位：人）

回数（年）	対象者数	受診者数	受診率	有所見者数	有所見率	未受診者数	状況把握数	把握率	状況を把握している未受診者の内容					
									健康	病気	心身障害	転出	死亡	その他
24	1,127	1,071	95.0%	440	41.1%	56	55	98.2%	39	6	0	16	0	0

診査結果

（単位：人）

受診者数	有所見者数 （実数）	有所見者数 （延べ）	発育	皮膚	頭頸部	顔面口腔	眼	耳鼻	胸部	腹部	鼠径外陰部	四肢	発達神経	知的情緒	その他
1,071	440	544	87	160	38	6	19	7	23	8	33	22	22	47	72
指示内容	健診時指導	264	52	60	26	2	3	1	6	2	12	6	7	38	49
	経過観察	40	21	0	10	0	0	0	0	0	0	0	5	4	0
	要精密診断	41	2	8	0	0	4	2	5	1	9	4	1	0	5
	受診（治療）勧奨	50	2	31	0	1	4	1	1	1	0	4	0	0	5
	他機関管理中	149	10	61	2	3	8	3	11	4	12	8	9	5	13

個別相談結果

（単位：人）

	健診時指導	要経過観察	要精密	受診勧奨	他機関管理中	合計
保健	257	182	41	0	0	480
栄養	175	14	0	0	0	189
心理発達	54	115	0	0	0	169
歯科	54	5	0	0	0	59

歯科健康診査受診状況・診査結果

(単位:人)

回数 (年)	対象 者数	受診 者数	受診率	むし歯 のない者	むし歯 のある者	有病 者率	むし歯 総数	現在 歯数	咬合 異常	軟組織 異常	その他 異常
24回	1,099	1071	97.5%	1057	14	1.31%	44	15,026本	51	62	142

歯科健康診査診査結果内訳

(単位:人)

むし歯のない者		むし歯のある者			むし歯の総数	
O ₁	O ₂	A型	B型	C型	処置歯数	未処置歯数
532	525	10	4	0	1本	43本

受診者数

(単位:人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
962	904	1,031	997	1,071

1.4 1歳6か月児経過観察健康診査（心理）（母子保健法第12条）

1歳6か月児健診の結果、心理発達面及び言語発達面等で経過観察が必要とされた幼児に対して、個別または集団遊びをとおして観察し、継続的な助言指導を実施する。

(1) 個別（すこやか相談）

開始年度	昭和58年度
対象者	1歳6か月児健診の結果、経過観察健康診査が必要と判断された幼児
周知方法	1歳6か月児健診時に勧奨
実施回数	月3回
実施内容	個別相談・発達テスト
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	心理相談員・保健師

受診状況 (単位:人)

回数 (年)	受診予約者数	受診者数	初診・再診内訳		受診率
			初診者数	再診者数	
36	205	154	105	49	75.1%

受診者数 (単位:人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
185	181	161	171	154

(2) 集団（コアラの会）

開始年度	平成3年度
対象者	1歳6か月児健診の結果、経過観察健康診査が必要と判断された幼児
周知方法	1歳6か月児健診時に勧奨
実施回数	月1回
実施内容	グループ遊びをとおして、発達観察を行い、専門家の指導・助言を行う。
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	心理相談員・保健師・保育士
実施人数	延べ81

「コアラの会」月例遊びのテーマ

4月	新聞紙であそぼう	10月	ミニ運動会
5月	シャボン玉	11月	フィンガーペインティング
6月	ダンボールであそぼう	12月	プレイバルーンとピンポン玉
7月	ボールであそぼう	1月	たこを作ってあげちゃおう
8月	水あそび	2月	みんなで元気に鬼退治
9月	風船であそぼう	3月	小麦粉粘土

受診者数 (単位:人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
141	126	112	92	81

1.5 1歳6か月児精密健康診査（母子保健法第12条）

1歳6か月健診の結果、診断の確定のため、より精密な健診が必要と判断された幼児に実施し、健診の強化を図ることを目的に実施する。

開始年度	昭和58年度
対象者	1歳6か月児健診で精密健康診査が必要と判断された幼児
周知方法	1歳6か月児健診時に勧奨
発行回数	制限なし
健診内容	診断確定に必要な検査
実施場所	都内契約専門医療機関

診査結果

(単位：人)

受診票発行数	結果把握率	結果把握数	内科				皮膚科		眼科		耳鼻科		外科	
			低身長	心雑音	大泉門未開	その他	母斑	その他	斜視	その他	聴覚の異常	その他	鼠径ヘルニア	その他
41	85.3%	35	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0
指示内容	要治療		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通院にて経過観察		0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
	家庭にて経過観察		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	異常なし		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	その他・不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	泌尿器科			整形外科				精神・言語			未歩行	その他
	停留嚢丸・移動嚢丸	包茎	その他	X脚	その他の四肢の異常	胸郭の異常	その他	精神発達遅滞	言語発達遅滞	その他		
	9	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	17
指示内容	要治療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通院にて経過観察	6	0	0	1	1	0	0	0	0	0	7
	家庭にて経過観察	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	異常なし	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5
	その他・不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

結果把握数

(単位：人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
19	12	20	10	35

1.6 3歳児健康診査（母子保健法第12条）

身体発育及び精神発達の面から重要な時期に心理・視覚・聴覚などを含めた総合的な健診を行い、疾病の早期発見を図るとともに、生活習慣の自立、むし歯予防及び栄養等育児に関する助言指導を実施し、幼児の健全育成を図ることを目的に実施する。

開始年度	平成9年度
対象者	健診前月3歳に達した幼児
周知方法	健診前月に個別通知・市報
実施回数	月2回（第2・4水曜）
健診内容	予診・身体計測・検尿・小児科診察・歯科診察・視力・聴覚・個別相談（心理・保健・栄養・歯科・視覚・聴覚）・集団指導（保健・栄養・歯科）
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	医師・歯科医師・心理相談員・保健師・看護師・管理栄養士・歯科衛生士・視能訓練士・臨床検査技師・言語聴覚士・事務

受診状況

（単位：人）

回数（年）	対象者数	受診者数	受診率	有所見者数	有所見率	未受診者数	状況把握数	把握率	状況を把握している未受診者の内容					
									健康	病気	心身障害	転出	死亡	その他
24	1,102	1,027	93.2%	367	35.7%	75	72	96%	52	1	2	17	0	0

診査結果

（単位：人）

受診者数	有所見者実数	有所見者延数	所見内訳（延べ）														
			発育	皮膚	頭頸部・顔面・口腔	眼	耳鼻咽喉	胸部腹部	鼠径外陰部	背部四肢	運動	精神	言語	日常習慣	その他	尿蛋白陽性	
1,027	367	464	61	80	5	63	44	23	42	13	2	40	51	9	31	0	
指示内容	精密健診	77	4	3	0	48	6	4	6	3	0	1	0	0	2	0	
	受診（治療）勧奨	19	0	8	1	1	4	0	1	1	0	0	0	0	3	0	
	他機関管理中	97	5	35	3	6	5	10	6	4	1	7	7	2	6	0	
	経過観察	20	7	0	0	0	0	0	0	2	1	0	4	4	0	2	0
	一時的指導	251	45	34	1	8	29	9	27	4	1	28	40	7	18	0	

受診者数

（単位：人）

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
865	926	926	938	1,027

視力・聴覚受診状況

(単位:人)

	受診者数	異常なし	要再検査	要精密	その他	要精密率
視力	1,027	966	11	47	3	4.6%
聴覚	1,027	1,016	3	6	2	0.6%

心理相談結果

(単位:人)

受診者数	心理相談 受診者 (実数)	心理相談 受診率	相談項目 総数 (延べ)	相談項目内訳 (延べ)										
				問題なし	精神発達の問題	ことばの問題	くせの問題	行動・性格の問題	社会性の問題	生活習慣の問題	養育者の問題	家庭・環境の問題	疾患・障害の問題	その他
1,027	172	16.7%	369	0	10	69	13	66	100	2	43	16	50	6
結果内訳	要精密		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要継続		144	0	3	29	4	28	39	1	16	6	17	1
	助言のみ		225	0	7	40	9	38	61	1	27	4	33	5
	特になし		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

個別相談結果

(単位:人)

	健診時指導	要経過観察	その他	計
保健	220	71	2	293
栄養	73	3	0	76
心理発達	101	68	3	172
歯科	11	0	0	11
聴覚	194	8	1	203
視力	174	51	1	226

歯科健康診査

(単位:人)

回数 (年)	対象 者数	受診 者数	受診率	むし歯 のない者	むし歯 のある者	有病 者率	むし歯 総数	現在 歯数	咬合 異常	軟組織 異常	その他 異常
24回	1,043	1,027	98.5%	937	90	8.8%	267本	20,340本	97	24	123

内訳

(単位:人)

(単位:本)

むし歯のある者				むし歯の総数	
A型	B型	C ₁	C ₂	処置歯数	未処置歯数
72	18	0	0	40	227

1.7 3歳児経過観察健康診査（心理）（母子保健法第12条）

3歳児健診の結果、言葉の遅れや行動等の心理発達について経過観察が必要とされた幼児に対して個別又は集団遊びをとおして、観察し継続的な助言指導を行う。

（1）個別（すこやか相談）

開始年度	平成9年度
対象者	3歳児健診で経過観察健康診査が必要と判断された幼児
周知方法	3歳児健診時に勧奨
実施回数	月2回
実施内容	個別相談・発達テスト
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	心理相談員・保健師・保育士

実施状況

（単位：人）

回数 （年）	受診 予約者	受診者数	初診・再診内訳		受診率
			初診者数	再診者数	
24回	162	126	72	54	77.7

心理相談結果

（単位：人）

受診者数	相談項目 総数 （延べ）	相談項目内訳（延べ）										
		問題なし	精神発達の問題	ことばの問題	くせの問題	行動・性格の問題	社会性の問題	生活習慣の問題	養育者の問題	家庭・環境の問題	疾患・障害の問題	その他
126	332	0	13	60	8	42	80	2	38	10	52	27
結果内訳	要精密	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要継続	147	0	9	34	3	17	34	1	13	4	23
	助言のみ	185	0	4	26	5	25	46	1	25	6	29
	特になし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（母子保健事業報告）

受診者数

（単位：人）

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
136	126	139	120	126

(2) 集団（パンダの会）

開始年度	平成9年度
対象者	3歳児健診で経過観察健康診査が必要と判断された幼児
周知方法	3歳児健診時に勧奨
実施回数	月1回
実施内容	グループ遊びをとおして発達観察を行い、専門家の指導・助言を行う
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	心理相談員・保健師・保育士
実施人数	延べ66人

「パンダの会」月例遊びのテーマ

4月	新聞紙遊び	10月	運動会
5月	ボール遊び	11月	小麦粉粘土
6月	牛乳パックびっくり箱	12月	リースづくりクリスマス会
7月	はじき絵	1月	お正月あそび
8月	魚つり	2月	体を使おう
9月	新聞紙で遊ぼう	3月	王冠づくり、卒業式

受診者数

(単位:人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
79	77	59	86	66

1 8 3歳児精密健康診査（母子保健法第12条）

3歳児健診の結果、診断の確定のため、より精密な健診が必要と判断された幼児に実施し、健診の強化を図ることを目的に実施する。

開始年度	平成9年度
対象者	3歳児健診で精密健康診査が必要と判断された幼児
周知方法	3歳児健診時に勧奨
発行回数	制限なし
健診内容	診断確定に必要な検査
実施場所	都内契約専門医療機関

診査結果

(単位:人)

受診票発行数	結果把握率	結果把握数	内科					皮膚科		眼科			耳鼻科	
			低身長	心雑音	尿蛋白陽性	蛋白以外の尿の異常	その他	母斑	その他	視力の異常	斜視	その他	聴覚の異常	その他
82	87.8%	72	4	2	0	5	2	1	1	37	4	0	5	0
指示内容	要治療		0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	4	0
	通院にて経過観察		4	0	0	3	0	1	1	21	3	0	0	0
	家庭にて経過観察		0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
	異常なし		0	2	0	1	2	0	0	5	0	0	1	0
	その他・不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		外科		泌尿器科			整形外科			精神・言語			その他	
		鼠径ヘルニア	その他	停留睾丸・移動睾丸	包茎	その他	X脚	その他の四肢の異常	胸部の異常	その他	精神発達遅滞	言語発達遅滞		その他
		0	0	5	3	0	1	2	0	0	0	0	0	1
指示内容	要治療		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	通院にて経過観察		0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	家庭にて経過観察		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	異常なし		0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0
	その他・不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(母子保健事業報告)

結果把握数

(単位:人)

平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
83	71	79	51	72

診査結果 (視力)

(単位:人)

視力健診受診者数	精密健診受診票発行数	結果把握数	結果把握率	結果内訳									結果不明・受診中断等	弱視発見率
				異常なし	有所見者実数	有所見内訳 (実数)						結果不明・受診中断等		
						弱視あり				弱視なし又は弱視の有無不明				
						不同視弱視	斜視弱視	屈折弱視	不明の弱視・その他・種類	斜視 (偽内斜視を除く)	屈折異常			
1,027	49	41	83.7%	2	39	4	1	13	2	2	11	6	0	1.9%

(母子保健事業報告)

診査結果 (聴覚)

(単位:人)

聴覚健診受診者数	精密健診受診票発行数	結果把握数	結果把握率	結果内訳									感音難聴発見率	難聴発見率
				異常なし	有所見者実数	有所見内訳 (実数)						結果不明・受診中断等		
						感音難聴	中耳炎	滲出性	達遅滞	言語発	その他			
							難聴あり	難聴なし又は難聴の有無不明	難聴なし又は難聴の有無不明	難聴あり	難聴なし又は難聴の有無不明			
1,027	6	5	83.3%	1	4	0	2	2	0	0	0	0	0.0%	0.2%

(母子保健事業報告)

1.9 母子栄養強化扶助

母体の健康を保持し、胎児及び出産後の乳児を健全に成長させるため、十分な栄養を補充することが必要である。栄養強化の援助を必要とする妊産婦及び乳児に対し、牛乳又は粉ミルクを支給し、母子における心身の健全な育成を図る。

開始年度	昭和44年度
対象者	1 市民税非課税世帯の妊産婦及び乳児 2 所得税非課税世帯の妊産婦及び乳児 1から3のいずれかに該当し、かつ健康診査等の結果、医師等により栄養強化が必要と認められたもの
周知方法	母と子の保健バッグ・市報・両親学級等
申込方法	本人申請
支給期間	妊婦：申請受理の翌月から出産月の末日まで 産婦：出産月の翌月から3か月間 乳児：出生後4か月目から9か月間
実施体制	牛乳：市内牛乳組合と契約し、1日1本支給 粉ミルク：1か月大缶2缶を支給

実施状況

(単位：人)

(単位：日)

	支給延人数			支給実人数	支給延日数		
	妊婦	産婦	乳児	妊産婦	妊産婦	乳児	計
牛乳	0	0	0	0	0	0	0
粉ミルク	0	0	0	0	0	0	0

実施状況

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
支給延人数 (単位：人)	妊産婦	12	4	1	0	0
	乳児	0	0	0	0	0
支給延日数 (単位：日)	妊産婦	1,125	445	65	0	0
	乳児	0	0	0	0	0

20 乳幼児健康相談（のびのび広場相談）

核家族化の進行の中で育児不安を解消するため、日常的に継続して相談できる場として、乳幼児の成長に合わせた広範囲にわたる個別健康相談を実施する。

開始年度	昭和43年度
対象者	乳幼児
周知方法	母と子の保健バッグ・市報・各種保健衛生事業の案内
申込方法	電話予約 ※1
実施回数	木曜4回 第1・3水曜 第2・4火曜
実施内容	身体計測・育児、保健、母乳及び栄養相談
実施場所	小金井市保健センター・公民館東分館・公民館貫井南分館・婦人会館・前原暫定集会施設
実施体制	保健師・助産師※2・看護師・管理栄養士・歯科衛生士※3

※1 保健センターの相談のみ。他の実施場所は予約不要。

※2 助産師は保健センター、公民館東分館、婦人会館のみ

※3 歯科衛生士は公民館東分館のみ

実施状況

(単位：人)

実施場所	実施回数	乳児			幼児			合計		
		相談	計測	計	相談	計測	計	相談	計測	計
保健センター	45回	106	295	401	52	688	740	158	983	1,141
公民館東分館	12回	132	53	185	75	76	151	208	129	337
公民館貫井南分館	12回	93	58	151	51	61	112	144	119	263
婦人会館	11回	195	146	341	58	101	159	253	247	500
前原暫定施設	8回	54	38	92	21	24	45	75	62	137
合計	89回	581	590	1,170	257	950	1,207	838	1,540	2,378

2 1 歯科健康相談

歯科医師が市内の公共施設で健康相談を行い、健康の保持増進を図ることを目的に実施する。

開始年度	昭和33年度
対象者	市民（乳幼児）
周知方法	市報・健診時等
申込方法	電話予約
実施回数	歯科健康相談10回
実施内容	歯科相談
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	歯科医師

実施状況

(単位:人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
7	6	7	10	13

第2 成人保健事業

1 健康手帳の交付（健康増進法第17条の1）

各種健診（検診）の記録、その他の健康保持に必要な事項を記載し、自らの健康管理と医療の確保に役立てることを目的に交付する。

開始年度	昭和57年度
対象者	40歳以上の市民
交付方法	窓口・各種健診（検診）時に交付

交付状況

（単位：冊）

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1,789	1,825	1,397	1,581	1,677

2 独自健康診査（健康増進法第19条の2）

平成20年度から医療制度改正により基本健康診査が廃止され、各医療保険者が特定健康診査（75歳以上は後期高齢者医療健康診査）を実施することとなった。

これに伴い、健康増進法に基づく健康増進事業として、市独自の健康診査を実施した。

(1) フォロー健康診査

従来の基本健康診査の検査項目のうち、特定健康診査等の検査項目に含まれないものについて、検査項目を上乗せして実施する。

開始年度	平成20年度
対象者	特定健康診査及び後期高齢者医療健康診査の受診者、40歳以上の集団健康診査の受診者
周知方法	個別通知・市報・ホームページ
健診内容	胸部レントゲン検査・尿酸・クレアチニン・白血球・赤血球・血色素・ヘマトクリット・心電図・眼底検査等
実施場所	市内契約医療機関

受診状況

（単位：人）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
40歳以上の小金井市国民健康保険加入者	9,380	9,524	9,560	9,210	9,073
後期高齢者医療保険加入者	6,880	7,026	7,090	7,074	7,168
40歳以上の上記以外の医療保険加入者及び集団健診受診者	846	818	854	853	891
合計	17,106	17,368	17,504	17,137	17,132

(2) 集団健康診査

集団方式で特定健康診査の検査項目と同様の健診を実施する。

開始年度	平成20年度（③の対象者は平成元年度）
対象者	①35歳から39歳の市民 ②40歳以上で医療保険未加入等により特定健康診査等の対象とならない市民 ③16歳から39歳の心身に障害のある市民
周知方法	市報・ホームページ
健診内容	問診・理学的検査・身体計測・血圧測定・血中脂質検査・肝機能検査・血糖検査・尿検査
実施回数	年1回
実施場所	小金井市保健センター

受診状況

(単位:人)

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
35歳から39歳までの者	42	22.7%	47	26.1%	34	17.6%	42	19.3%	34	17.8%
医療保険未加入者等	82	44.3%	82	45.6%	104	53.9%	123	56.4%	109	57.1%
16歳から39歳の障がい者	61	33.0%	51	28.3%	55	28.5%	53	24.3%	48	25.1%
合計	185	100.0%	180	100.0%	193	100.0%	218	100.0%	191	100.0%

(3) 肝炎ウイルス検診

国のC型肝炎等緊急総合対策の一環として、肝炎ウイルスに関する正しい知識を普及させるとともに、自身の肝炎ウイルス感染の状況を認識するため、C型・B型肝炎ウイルス検査を実施する。

開始年度	平成14年度
対象者	40歳の市民 41歳以上で、当該年度の特定健康診査等で肝機能異常を指摘された市民 41歳以上で、過去に肝炎ウイルス検診を受診したことがない市民
実施方法	集団：集団健康診査と同時実施 個別：特定健康診査及び後期高齢者医療健康診査と同時実施、単独実施も可
周知方法	市報・ホームページ 40歳の市民へ勧奨通知 集団健康診査対象者には検診案内を送付
健診内容	C型・B型肝炎ウイルス検査
実施場所	集団：小金井市保健センター 個別：市内契約医療機関

受診状況

(単位：人)

	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	節目	節目外	節目	節目外	節目	節目外	節目	節目外	節目	節目外
C型・B型	172	525	179	755	181	810	147	1,240	127	1,126
C型のみ	0	5	0	5	0	51	0	26	0	1
B型のみ	1	1	1	0	0	3	0	0	0	1
合計	173	531	180	760	181	864	147	1,266	127	1,128

判定結果 (平成 24 年度)

(単位：人)

		平成 24 年度	
		節目	節目外
C型※	判定① (陽性)	0	1
	判定② (陽性)	0	2
	判定③ (陽性)	0	0
	判定④ (陰性)	0	3
	判定⑤ (陰性)	172	524
B型	陽性	3	5
	陰性	170	521

※ C型肝炎の判定結果について

判定①と判定⑤は、一次検査によりそれぞれ陽性、陰性と判定されたもの

判定②は二次検査により陽性と判定されたもの

判定③と判定④は三次検査によりそれぞれ陽性、陰性と判定されたもの

判定結果 (平成 25 年度から平成 28 年度) (単位：人)

		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
		節目	節目外	節目	節目外	節目	節目外	節目	節目外
C型※	判定① (陽性)	0	2	0	2	0	2	0	5
	判定② (陽性)	0	0	0	2	1	2	0	1
	判定③ (陰性)	0	2	0	10	0	14	0	3
	判定④ (陰性)	179	756	181	847	146	1,248	127	1,118
B型	陽性	0	7	0	5	1	13	0	7
	陰性	180	748	181	808	146	1,227	127	1,120

※ C型肝炎の判定結果について

判定①と判定④は、一次検査によりそれぞれ陽性、陰性と判定されたもの

判定②と判定③は、二次検査によりそれぞれ陽性、陰性と判定されたもの

3 胃がん検診

がんは早期に発見し、治療に結びつけることが予防対策上最も重要であると言われている。
このため胃がんの早期発見を目的として実施する。

開始年度	昭和47年度
対象者	35歳以上の市民
周知方法	市報・ホームページ・35～65歳の5歳刻みに勧奨通知
実施回数	年4回
検診内容	検診車による胃部レントゲン間接撮影
実施場所	市内公共施設等

受診状況

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
対象者	40,985	41,521	42,024	41,326	41,755
受診者	1,447	1,517	1,572	1,579	1,865
受診率	3.5%	3.7%	3.7%	3.8%	4.5%
異常認めず	1,279	1,332	1,359	1,367	1,670
要精密	168	185	213	212	195

要精密検査者の結果

(単位：人)

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
要精密検査者	168	100.0%	185	100.0%	213	100.0%	212	100.0%	195	100.0%
異常なし	148	88.0%	163	88.1%	193	90.6%	164	77.4%	146	74.9%
がんであった者	2	1.2%	4	2.2%	1	0.5%	0	0.0%	1	0.5%
未受診者	18	10.8%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
未把握者	0	0.0%	17	9.2%	19	8.9%	48	22.6%	48	24.6%

※ 「異常なし」には、ポリープや胃炎、他所見等、がん以外の者も含む

※ 「がんであった者」には、胃がん疑いも含む

4 子宮がん検診

がんは早期に発見し、治療に結びつけることが予防対策上最も重要であると言われている。このため子宮がんの早期発見を目的として実施する。

また、新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業として、子宮頸がん無料クーポン券及びがん検診手帳等を対象者に交付した。

(1) 子宮頸がん検診

開始年度	昭和49年度
対象者	20歳以上の女性の市民（隔年受診）
周知方法	市報・ホームページ
実施回数	年3回
検診内容	問診・視診・内診・細胞診
実施場所	市内契約医療機関・国分寺市契約医療機関

受診状況

（単位：人）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
対象者	32,937	33,127	33,376	30,215	30,387
受診者	2,682 (827)	2,708 (799)	3,128 (2,184)	2,158 (404)	2,203 (419)
受診率	15.8%	15.8%	16.9%	17.5%	14.2%
異常認めず	2,657	2,649	3,037	2,112	2,160
要精密	16	49	80	43	42
判定不能	7	10	11	3	1

※ 受診者のうち（ ）内はクーポン事業対象者

※ 受診率＝（前年度受診者数＋当該年度受診者数－重複受診者）÷当該年度対象者

検査結果

（単位：人）

判定区分		判定結果人数	判定区分		判定結果人数
異常認めず	NILM	2,160	要精検	SCC(微小)	1
	ASC-US	21		SCC(扁平)	0
ASC-H	5	AGC(腺異)		1	
LSIL(HPV)	3	AGC(腺癌)		0	
LSIL(軽度)	4	AIS		0	
HSIL(中度)	4	Adeno		0	
HSIL(高度)	2	other		0	
HSIL(上皮)	1	判定不能		1	
			合計	2,203	

要精密検査者の結果

(単位:人)

	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
要精密検査者	16	100.0%	49	100.0%	80	100.0%	43	100.0%	42	100.0%
異常なし	10	62.5%	20	40.8%	24	30.0%	13	30.2%	25	59.5%
がんであった者	0	0.0%	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%
未受診者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
未把握者	6	37.5%	28	57.1%	56	70.0%	30	69.8%	16	38.1%

※ 要精密検査者は要精検及び判定不能と判定された者

※ 「異常なし」には、がん以外の他所見ありの者を含む

(2) 子宮体がん

開始年度	昭和 6 3 年度
対象者	子宮頸がん検診を受けた方で、閉経後で 6 か月以内に不正出血があった方、月経不順の方など、医師が必要と認めた方
周知方法	市報・ホームページ
実施回数	年 3 回
検診内容	問診・視診・内診・細胞診
実施場所	市内契約医療機関・国分寺市契約医療機関

受診状況

(単位:人)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
対象者	32,937	-	-	-	-
受診者	193	179	199	214	210
受診率	1.1%	-	-	-	-
異常認めず	182	159	181	190	202
要精密	2	1	2	1	0
判定不能	9	19	16	23	8

※ 受診率 = (前年度受診者数 + 当該年度受診者数 - 重複受診者) ÷ 当該年度対象者

※ 平成 25 年度から国のがん検診の指針から外れたため、対象者及び受診率の欄を削除

検査結果

(単位:人)

陰性	疑陽性	陽性	判定不能	合計
202	0	0	8	210

5 乳がん検診

がんは早期に発見し、治療に結びつけることが予防対策上最も重要であると言われている。このため乳がんの早期発見を目的として実施する。

また、新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業として、乳がん無料クーポン券及びがん検診手帳等を対象者に交付した。

(1) マンモグラフィ

開始年度	平成16年度
対象者	40歳以上の女性の市民（隔年受診）
周知方法	市報・ホームページ
実施回数等	集団：年4回 個別：4医療機関
検診内容	視診・触診・マンモグラフィ
実施場所	集団：小金井市保健センター 個別：4医療機関

受診状況

(単位：人)

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
対象者	23,564		23,909		24,236		21,451		21,691	
受診者	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
	963 (299)	1,190 (761)	971 (334)	1,309 (826)	789 (333)	1,997 (1,576)	689 (26)	1,176 (576)	769 (44)	1,119 (480)
受診率	17.8%		17.9%		20.2%		21.5%		17.1%	
異常認めず	914	922	921	1,097	753	1,690	656	980	727	999
要精密	49	268	50	212	36	307	33	196	42	120

※ 受診者のうち（ ）内はがん検診推進事業対象者（クーポン券）

※ 受診率＝（前年度受診者数＋当該年度受診者数－重複受診者）÷当該年度対象者

要精密検査者の結果

(単位：人)

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
要精密検査者	317	100.0%	262	100.0%	343	100.0%	229	100.0%	162	100.0%
異常なし	216	68.1%	187	71.4%	249	72.6%	170	74.2%	127	78.4%
がんであった者	10	3.2%	8	3.1%	7	2.0%	10	4.4%	6	3.7%
未受診者	43	13.6%	38	14.5%	0	0.0%	0	0.0%	13	8.0%
未把握者	48	15.1%	29	11.1%	87	25.4%	49	21.4%	16	9.9%

※ 「異常なし」には、がん以外の他所見ありの者を含む

(2) 視・触診

開始年度	昭和59年度
対象者	25歳から39歳の女性の市民
周知方法	市報・ホームページ
実施回数	年1回
検診内容	視診・触診
実施場所	市内契約医療機関

受診状況

(単位:人)

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
受診者	148	100.0%	128	100.0%	99	100.0%	103	100.0%	137	100.0%
異常認めず	143	96.6%	122	95.3%	98	99.0%	99	96.1%	131	95.6%
要精密	5	3.4%	6	4.7%	1	1.0%	4	3.9%	6	4.4%

6 肺がん検診

がんは早期に発見し、治療に結びつけることが予防対策上最も重要であると言われている。
このため肺がんの早期発見を目的として実施する。

開始年度	昭和63年度
対象者	40歳以上の市民
周知方法	市報・ホームページ・40～65歳の5歳刻みに勧奨通知
実施回数	年4回
検診内容	胸部レントゲン直接撮影 喀痰細胞診（医師による問診の結果必要と認められたもの）
実施場所	市内公共施設等

受診状況

(単位:人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
対象者	39,800	40,442	41,079	40,967	41,465
受診者	204	176	198	1,066	1,316
受診率	0.51%	0.44%	0.48%	2.6%	3.2%
異常認めず	200	168	187	1,044	1,299
要精密	4	8	11	22	17

要精密検査者の結果

(単位:人)

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
要精密検査者	4	100.0%	8	100.0%	11	100.0%	22	100.0%	17	100.0%
異常なし	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	15	68.2%	11	64.7%
がんであった者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
未受診者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
未把握者	4	100.0%	8	100.0%	11	100.0%	7	31.8%	6	35.3%

※「異常なし」には、がん以外のその他所見ありの者を含む

7 大腸がん検診

がんは早期に発見し、治療に結びつけることが予防対策上最も重要であると言われている。
このため大腸がんの早期発見を目的として実施する。

開始年度	平成2年度
対象者	40歳以上の市民
周知方法	市報・ホームページ
実施回数	年1回
検診内容	免疫学的便潜血2日法
実施場所	市内契約医療機関

受診状況

(単位:人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
対象者	38,257	38,874	39,487	38,451	38,918
受診者	5,421	5,815	6,021	8,060	6,828
受診率	14.2%	15.0%	15.2%	21.0%	17.5%
異常認めず	5,019	5,341	5,473	7,323	6,217
要精密	402	474	548	737	611

要精密検査者の結果

(単位:人)

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
要精密検査者	402	100.0%	474	100.0%	548	100.0%	737	100.0%	611	100.0%
異常なし	247	61.4%	277	58.4%	367	67.0%	446	60.5%	365	59.7%
がんであった者	26	6.5%	33	7.0%	23	4.2%	36	4.9%	26	4.3%
未受診者	45	11.2%	72	15.2%	60	10.9%	137	18.6%	132	21.6%
未把握者	84	20.9%	92	19.4%	98	17.9%	118	16.0%	88	14.4%

※ 「異常なし」には、がん以外の疾患であった者も含む

※ 「がんであった者」には、大腸がん疑いも含む

8 骨粗しょう症検診

啓発事業として骨密度測定を実施してきたが、平成9年度からは骨粗しょう症検診として実施している。

開始年度	平成6年度
対象者	35から70歳の5歳刻みの節目年齢の女性の市民
周知方法	市報
実施回数	年1回
検診内容	DXA方式・橈骨の遠位1/3測定
実施場所	小金井市保健センター

受診状況

(単位:人)

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
受診者	207	100.0%	171	100.0%	163	100.0%	157	100.0%	134	100.0%
正常	93	44.9%	78	45.6%	75	46.0%	64	40.8%	70	52.2%
要指導	47	22.7%	29	17.0%	35	21.5%	29	18.5%	24	17.9%
要精密	67	32.4%	64	37.4%	53	32.5%	64	40.8%	40	29.9%

9 健康づくりフォローアップ指導

生活習慣病を予防するため、保健・栄養・運動・歯科などの講義及び実技指導を実施し、ライフステージに応じた生活習慣及び行動の定着と健康づくりの促進を目的とする。

平成27年度より、事業内容の見直しを行い、変更を行った。

事業名	事業内容	実施回数	実施場所	参加者数 (上段:延人数、下段:実人数)	
				H27	H28
糖尿病予防教室	1日目:医師講義、運動実技 2日目:栄養講義、歯科講義	年1回 (2日コース)	上之原会館	55人 (33人)	63人 (38人)
糖尿病予防教室 (復習会)	1回目:栄養講義、調理実習 2回目:グループワーク、運動実技	年2回 (1日コース)	保健センター 上之原会館	22人 (22人)	31人 (31人)
骨粗しょう症予 防教室	1日目:医師講義、栄養講義 2日目:歯科講義、運動実技	年2回 (2日コース)	保健センター	54人 (32人)	58人 (36人)
いきいき健康教 室	1回目:保健師講義、運動実技 2回目:栄養講義、歯科講義	年2回 (1日コース)	萌え木ホール 上之原会館	31人 (31人)	36人 (36人)
20代からの理想 のカラダづくり 講座	1回目:保健師講義、運動実技 2回目:保健師講義、栄養講義、調理実習	年2回 (1日コース)		26人 (26人)	22人 (22人)
血管若返り教室	保健師講義、栄養講義、歯科講義、運動実技	年1回 (1日コース)	保健センター	30人 (30人)	19人 (19人)
親子健康教室	1日目:医師講義、栄養講義、調理実習 2日目:歯科講義、運動実技	年1回 (2日コース)		41人 (27人)	28人 (19人)
女性のための健 康美人教室	1日目:医師講義、栄養講義、歯科講義 2日目:保健師講義、運動実技	年1回 (2日コース)		28人 (17人)	22人 (14人)
血管・親子・女性 教室(復習会)	1回目:栄養講義、調理実習、保健師講義 2回目:グループワーク、運動実技	年2回 (1日コース)	保健センター 総合体育館	20人 (20人)	16人 (16人)
合計				307人 (238人)	295人 (231人)

※ 周知方法は市報・ホームページ等による

平成26年度までの実施状況(参加者数)

(単位:人)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
高脂血症予防教室	84	82	48	95
糖尿病予防教室	16	6	12	63
ヘルシーダイエット教室	52	40	20	48
骨粗しょう症予防教室	70	69	59	69
フォロー教室	23	50	78	40
フォロー教室(復習会)	13	21	20	16
メタボリックシンドローム予防教室	13	4	7	7
メタボリックシンドロームフォロー教室	—	18	9	15
合計	271	290	253	353

10 健康教育

(1) 健康講演会

開始年度	昭和50年度
対象者	市民
周知方法	市報・ホームページ・ポスター・チラシ
内容	医科（8回）・歯科（3回）に関する講演
講師	小金井市医師会・小金井歯科医師会
実施場所	前原暫集会施設・医師会館

実施内容

	実施日	内容	講師	参加者数
医 科	6月9日	大腸がんの予防と検査・治療について	中村 暢和	17人
	6月22日	学校から市民へ広がる健康 運動器健診とスポーツ障害	神保 真理子	13人
	7月28日	難聴について	奥田 和子	41人
	9月8日	スマートフォンと目の不調について	大森 美依奈	4人
	9月17日	食事と健康	三島 協二	11人
	11月12日	皮膚をすこやかに保つためには(子供から大人まで)	岡村 理栄子	14人
	1月25日	腰・膝の痛みと対処方法について	高見澤 充	42人
	3月30日	不眠と心の不調	寺田 久子	31人
歯 科	6月29日	「歯がなくなったら」ブリッジ？入れ歯？インプラント？	三村 義仁	22人
	10月5日	「歯の雑談をききにきませんか？」ちょっと得する豆知識	黒米 哲也	9人
	3月1日	「入れ歯の基礎知識」～入れ歯を長持ちさせるために～	平田 晋一	15人

実施状況（参加者数）

（単位：人）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
医 科	202	188	125	194	173
歯 科	48	36	49	50	46
合 計	250	224	174	244	219

(2) 乳がん自己検診法講習会

乳がんへの普及・啓発を図るため、講演会を開催した。

開始年度	昭和50年度
対象者	市民
周知方法	市民・ホームページ・ポスター・チラシ
内容	医師による乳がんの講演、保健師のマンマモデルによる講習
講師	小金井市医師会会員
実施場所	前原暫定集会施設

実施状況（参加者数）

（単位：人）

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
2	1	11	11	4

1 1 健康相談

(1) 成人健康相談

市民の健康保持・増進のため、疾病予防の健康相談、保健指導を実施し、健康づくりへの支援を実施する。

開始年度	昭和43年度
対象者	市民（成人）
周知方法	市報
実施回数	月2回（第2・4金曜日）
内容	血圧測定・体脂肪測定・健康相談・その他
実施場所	上ノ原会館（16回）、前原暫定集会施設（3回）
実施体制	医師・保健師

実施状況

（単位：人）

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
164	134	109	92	72

(2) 歯科健康相談

歯科医師が市内の公共施設で健康相談を行い、市民の健康の保持・増進を図ることを目的に実施する。

開始年度	昭和33年度
対象者	市民（成人）
周知方法	市報
申込方法	電話による申込み
実施回数	10回
内容	歯科相談
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	歯科医師

実施状況

（単位：人）

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
6	7	5	4	6

第3 歯科保健事業

1 乳幼児歯科相談室

「むし歯予防教室」、「歯科健康診査」及び「歯科予防処置」を行い、乳幼児の口腔の健全な発育発達を促進し、歯科における健康増進を図ることを目的に実施する。

(1) むし歯予防教室

開始年度	平成9年度
対象者	概ね1歳～2歳6か月児
周知方法	市報
申込方法	電話による申込み
実施回数	年間40回
内容	個別歯磨き練習・栄養講話・健診予約
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	歯科衛生士・管理栄養士・事務

実施状況

(単位：人)

実施回数	予約数	実施延べ人数
40	273	234

(2) 歯科健康診査

開始年度	平成9年度
対象者	概ね1歳～4歳未満児
周知方法	市報
申込方法	むし歯予防教室時予約・電話による申込み
実施回数	年間40回
内容	個別歯科健診・歯科健康相談・歯磨き練習 4歳の誕生日前日までの3～6か月間隔で健診を継続 3歳7か月または3歳11か月の健診「卒業教室」にて永久歯の話・一人磨きの練習
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	歯科医師・歯科衛生士・事務

実施状況

(単位：人)

実施回数	予約数	初診	再診	合計	保健指導
40回	1,208	234	756	990	329

(3) 歯科予防処置

開始年度	平成9年度
対象者	概ね1歳～4歳未満児
周知方法	市報
申込方法	歯科健康診査の結果必要な場合・歯科医師の指示による
実施回数	年間70回
内容	フッ素塗布・フッ化ジアンミン銀溶液塗布・歯口清掃・歯石除去
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	歯科衛生士・事務

実施状況

実施回数	予約数	実施延べ人数	フッ素塗布 640円		フッ化ジアンミン 銀溶液塗布			歯石 除去 ※1	歯口 清掃 ※2	合計	保健 指導
			件数	塗布 総歯数	3歯 まで 480 円	4歯 以上 600 円	塗布 総歯数				
70 回	803 人	693 人	679 件	8,516 本	20 件	5 件	57 本	10 人	0 人	714 人	2 人

※1 2歯480円 1/3顎につき720円（1/3顎を増す毎に480円加算）

※2 1顎につき640円

2 一般歯科健康診査（妊婦）

妊娠中は、身体や生活環境の変化等により歯科疾患が増加することが多い。さらに産後は口腔の環境が悪化しやすいことから、疾患の予防や早期発見を目的に、妊娠中に口腔健診及び歯科保健指導を実施し、妊婦自身の歯科保健意識を高め、口腔内の健康増進を図る。

開始年度	平成9年度
対象者	市内在住の妊婦
周知方法	母と子の保健バッグ・両親学級・市報
申込方法	両親学級受講時及び電話による申込み
実施回数	年間18回
内容	個別歯科健診・歯科保健指導・個別相談・歯科健康教育
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	歯科医師・歯科衛生士・事務

実施状況

(単位：人)

対象者数	実施回数	受診者数	未処置歯のある者	未処置歯の本数				要補てつ喪失歯のある者	歯肉炎のある者	歯周炎のある者	その他のある者	異常なしの者	要指導の者	要歯石除去	要治療要精検	保健指導
				C ₁	C ₂	C ₃	C ₄									
155	18回	142	63	57 本	81 本	2 本	0 本	2	67	0	20	0	142	73	63	142

3 各種事業における歯科健康教育・歯科健康相談

各種保健衛生事業相互の連携を図り、各段階においてふさわしい歯科教育・相談を実施し、市民の口腔における健康の保持増進を図ることを目的に実施する。

(1) 歯科健康教育

事業名	内容	実施回数	実施人数	実施場所
乳児健康診査	乳歯の役割と母親の準備	24回	1,009人	小金井市保健センター
1歳6か月児健康診査	う蝕の原因と歯磨きの習慣づけ	24回	831人	小金井市保健センター
3歳児健康診査	3歳児の生活とう蝕予防	24回	721人	小金井市保健センター
むし歯予防教室	食習慣と歯磨き実習	40回	234人	小金井市保健センター
卒業教室	一人磨きの練習・永久歯の話	29回	48人	小金井市保健センター
5歳児親子教室	生えてきた永久歯応援健診	2回	21人	小金井市保健センター
一般歯科健康診査(妊婦)	口腔内の観察・自分にあった磨き方	18回	142人	小金井市保健センター
両親学級	妊娠期の歯の基礎知識と歯磨き	10回	311人	小金井市保健センター
離乳食教室(3回食)	離乳期の口腔機能について	12回	174人	小金井市保健センター
離乳食教室(2回食)	むし歯予防の対策	12回	148人	小金井市保健センター
のびのび広場相談	歯科個別相談	12回	50人	公民館東センター
糖尿病予防教室	口腔ケアでLet's健康づくり	2回	47人	小金井市保健センター
骨粗しょう症予防教室	口腔ケアでLet's健康づくり	2回	30人	小金井市保健センター
いきいき健康教室	口腔ケアでLet's健康づくり	1回	12人	小金井市保健センター
血管若返り教室	口腔ケアでLet's健康づくり	1回	19人	小金井市保健センター
親子健康教室	口腔ケアでLet's健康づくり	1回	11人	小金井市保健センター
女性のための健康美人教室	口腔ケアでLet's健康づくり	1回	12人	小金井市保健センター
小金井市民の歯と口の健康 口腔がん検診	歯磨きの習慣づけとフッ素塗布	1回 1回	462人 116人	小金井市保健センター
保育園及び児童館歯科教育	汚れの認識と正しい歯磨き	6回	175人	市内保育園 市内児童館
市民の歯の健康 (出前まなびあい講座)	むし歯予防とお口の健康	4回	42人	市内公共施設

(2) 歯科健康相談

(単位：人)

	乳幼児	成人	その他	合計
来所	0	2	0	2
電話	9	8	0	17
その他	0	0	0	0
合計	9	10	0	19

4 成人歯科健康診査

高齢期の歯の喪失の原因となる歯周疾患の早期発見に努め、生涯を通じ、自分の歯で過ごせることを目的に実施する。

開始年度	平成3年度
対象者	35歳～80歳の5歳刻みの節目年齢の市民（平成25年度から75歳・80歳を拡大）
周知方法	個別通知・市報
実施回数	年間1回
健診内容	歯周組織・口腔組織・顎関節・歯牙・義歯の診査・保健指導・総合判定・レントゲン（50歳・60歳）等
実施場所	市内契約歯科医療機関

実施状況及び検査結果

(単位：人)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
受診者		1,672	2,211	2,215	2,119	1,948	
総合判定結果	健康	107	167	204	150	157	
	要指導	83	92	101	121	69	
	要治療	う蝕	722	914	869	805	722
		歯周病	812	1,187	1,020	949	869
		義歯調整	132	205	173	158	168
	その他	25	59	49	73	58	
レントゲン撮影（50・60歳）		93	119	122	131	99	

(単位：人)

	対象者数	受診者数			受診率 (%)	現在歯数 (一人平均)		歯が20本以上ある者		歯が24本以上ある者		無歯顎者	
		男	女	計		男	女	男	女	男	女		
35歳	1,647	54	139	193	11.7	29	28	54	138	54	138	0	0
40歳	1,813	64	110	174	9.6	29	28	64	110	64	104	0	0
45歳	1,921	56	136	192	10.0	28	28	55	136	55	133	0	0
50歳	1,469	56	98	154	10.5	28	28	55	98	55	96	0	0
55歳	1,602	77	154	231	14.4	28	27	76	152	72	147	0	0
60歳	1,307	67	97	164	12.5	26	27	65	94	57	91	0	0
65歳	1,325	80	108	188	14.2	26	25	75	97	68	84	0	0
70歳	1,057	83	109	192	18.2	25	25	73	98	57	79	0	1
75歳	1,021	92	135	227	22.2	22	23	66	105	51	88	0	1
80歳	875	96	137	233	26.6	22	23	72	107	49	74	0	1
合計	14,037	725	1,223	1,948	13.9								

5 歯科医療連携推進事業

障害者又は要介護者に対するかかりつけ歯科医の紹介を実施した。

開始年度	平成19年度
対象者	かかりつけ歯科医の紹介が必要な障害者又は要介護者
相談受付	健康課又は小金井歯科医師会
実施内容	かかりつけ歯科医の紹介（歯科診療所と専門歯科医療機関との相互紹介等）

実施状況

（単位：人）

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
20	7	16	12	7

6 歯と口の健康週間行事

6月の「歯と口の健康週間」にちなんで「小金井市民の歯と口の健康行事」を小金井歯科医師会主催・市協賛で実施した。

開始年度	昭和55年度
対象者	市民
周知方法	市報・ホームページ・ポスター・チラシ
実施回数	年間1回
実施内容	歯科健診・相談・フッ素塗布・ブラッシング指導・口腔がん検診
実施場所	小金井市保健センター

実施状況

（単位：人）

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
421	382	389	449	578

第4 感染症予防事業

1 感染症発生及び消毒状況（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第27条）

平成28年度は入院・消毒等の対象となる1類～4類感染症の発生事例はなかった。

第5 予防接種事業

1 定期予防接種（予防接種法第3条）

予防接種は、感染の恐れのある疾病の発生及び蔓延を防止するため、予防接種法に基づき実施する。

開始年度	昭和23年度
対象者	下記表を参照
周知方法	生後1か月から2か月の間に予防接種手帳を配布及び市報・ホームページによる周知 65歳以上の対象者：市報・ホームページ、個別通知（高齢者肺炎球菌のみ）
実施場所	個別接種：市内契約医療機関及び相互乗入の契約医療機関

実施状況

(単位：人)

	接種対象	A対象者	B実施者			接種率 a/A	
			a接種者	b予診のみ	c計		
四種混合 (ジフテリア・ 百日ぜき・ 破傷風・ ポリオ)	第1回 第2回 第3回	3か月から 7歳6か月 未満児	1,063	1,055	5	1,060	99.2%
			1,063	1,046	5	1,051	98.4%
			1,063	1,064	0	1,064	100.1%
	追加	1,055	1,116	2	1,118	105.8%	
ジフテリア・ 破傷風混合	第II期	11・12歳	880	589	0	589	66.9%
急性灰白髄炎 (不活化ポリオ)	第1回 第2回 第3回	3か月から 7歳6か月 未満児	1,063	3	0	3	0.3%
			1,063	8	0	8	0.8%
			1,063	11	0	11	1.0%
	追加	1,055	60	1	61	5.7%	
麻しん・ 風しん	第I期※	1歳児	1,055	1,124	5	1,129	106.5%
	第II期	小学校入学 前1年間	936	862	4	866	92.1%
水痘	第1回	1歳・2歳	1,055	1,123	8	1,131	106.4%
	第2回		1,020	977	3	980	95.8%
B型肝炎	第1回	1歳 未満児	1,063	800	0	800	75.3%
	第2回		1,063	688	1	689	64.7%
	第3回		1,063	228	2	230	21.4%

※接種機会を逃した者への接種を含む

				対 象	A 対象者	B 実施者			接種率 a/A
						a 接種者	b 予診のみ	c 計	
日本脳炎 ※1	第 一 期	初回	第 1 回	6 か月から	989	1, 192	3	1, 195	120. 5%
			第 2 回	7 歳 6 か月	989	1, 171	4	1, 175	118. 4%
			追加	未 満 児	917	903	2	905	98. 5%
	第 II 期			9 から 12 歳	842	751	2	753	89. 2%
ヒブ	第 一 期	初回	第 1 回	2 か月から 5 歳未 満 児	1, 063	1, 053	0	1, 053	99. 1%
			第 2 回		1, 063	1, 047	1	1, 048	98. 5%
			第 3 回		1, 063	1, 031	2	1, 033	97. 0%
	追加				1, 055	1, 124	4	1, 128	106. 5%
小児用肺 炎球菌	第 一 期	初回	第 1 回	2 か月から 5 歳未 満 児	1, 063	1, 063	3	1, 066	100. 0%
			第 2 回		1, 063	1, 046	1	1, 047	98. 4%
			第 3 回		1, 063	1, 016	4	1, 020	95. 6%
	追加				1, 055	1, 073	3	1, 076	101. 7%
子宮頸がん				中学 1 年 から 高 校 1 年 相 当 の 女 性	462	4	0	4	0. 9%
インフルエンザ ※2				65 歳以上	24, 536	10, 062	0	10, 062	41. 0%
高齢者肺炎球菌 ※2				65 歳以上 ※3	5, 335	1, 733	0	1, 733	32. 5%

※1 平成 7 年 6 月 1 日から平成 19 年 4 月 1 日までの間に生まれた方を含む

※2 60 歳～64 歳で心臓・じん臓・呼吸器・免疫機能に 1 級程度の障害を有する者を含む

※3 過去に接種歴がない、年度中に 65 歳から 100 歳までの 5 歳刻みの節目年齢になる者及び
60 歳から 64 歳で心臓・じん臓・呼吸器・免疫機能に 1 級程度の障害を有する者

2 任意予防接種

実施状況

(単位：人)

	対象者	対象者数	実施者数	備考
成人風しん	妊娠を希望する 19 歳以上で、過去 に 2 回の接種歴がない女性	—	110	抗体検査 196 件

第6 結核予防

- 1 成人結核検診（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）
結核予防として15歳以上の市民を対象に、胸部レントゲン直接撮影を実施した。

開始年度	昭和24年度	
対象者	集団：15歳以上の市民 個別：特定健診受診者・後期高齢者医療健診受診者	
周知方法	市報・ホームページ	
実施場所	一次検診	集団：小金井市保健センター 個別：市内契約医療機関

受診状況

		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団
一次検診	受診者	16,698	97	16,891	90	17,032	88	16,639	228	16,610	198
	異常なし	10,847	95	10,639	90	10,586	88	10,203	208	10,211	183
	所見あり	5,851	2	6,342	0	6,446	0	6,436	20	6,399	15
	要精検率	—	2.1%	—	0%	—	0%	—	8.7%	—	7.5%

※ 平成20年度から特定健診等の上乗せ項目として実施している胸部レントゲン検査も計上

- 2 乳幼児結核予防接種（予防接種法第3条）

結核の感染や発病を予防するため、予防接種法に基づき実施する。平成19年度からは接種回数を年24回とし、接種機会の拡大を図った。

開始年度	平成17年度
対象者	生後1歳に至るまで
周知方法	予防接種手帳・市報
実施場所	小金井市保健センター

接種状況

(単位：人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
968	878	1,028	1,058	1055

第7 栄養指導・食育事業（健康増進法第17条・食育基本法第10条）

平成15年5月に施行された健康増進法に基づき、ライフステージに応じた栄養相談や栄養指導を実施し、「食」をとおした健康づくりへの支援を行った。また、平成17年6月に施行された食育基本法に基づき、市民の食の充実と健康的な食生活の実践を目指し、各種事業を展開し、食育を推進した。

1 栄養個別相談

妊産婦・乳幼児から成人・高齢者まで、個々の状況に合わせた食生活の改善など、生涯を通じ、健やかな生活を送ることができるよう相談を実施する。

開始年度	平成9年度
対象者	市民
周知方法	母と子の保健バッグ・市報・各種保健衛生事業の案内
申込方法	電話による申込み
実施回数	原則月1回
実施内容	個々の生活習慣に応じた相談
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	管理栄養士

実施状況

(単位：人)

実施回数	妊産婦	乳幼児	20歳未満 (妊産婦・ 乳幼児を除く)	20歳以上	計
12回	0	41	1	31	73

2 栄養集団指導

地域住民のニーズに合わせた多様なテーマを設定し、楽しみながら栄養改善・生活改善等について学び、生活の向上及び健康づくりへの普及・啓発を図ることを目的に実施する。

開始年度	平成9年度
対象者	市民
周知方法	市報・各種保健衛生事業の案内
申込方法	電話による申込み
実施回数	年6回
実施内容	講義・食生活指針・調理実習・試食
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	管理栄養士・事務

実施状況

開催月	内容	参加者人数
4月	食糧備蓄で美味しくバランスの良い食事	14人
7月	親子でクッキング!	19人
10月	ママのための栄養講習会	15人
10月	退職後からの男の栄養と料理	12人
12月	内臓脂肪を減らす食事	17人
2月	少しの工夫でおいしく減塩	18人

実施状況

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
栄養個別相談	56	74	58	61	73
栄養講習会	77	95	89	94	95
合計	133	169	147	155	168

3 食育事業

妊婦や乳幼児という特定の年齢層を対象に、食べることの大切さや正しい食知識の普及を図ることを目的に実施する。

(1) マタニティクッキング

開始年度	平成19年度
対象者	妊婦（概ね30週までの妊婦とそのパートナー）
周知方法	市報・ちらし・ホームページ
申込方法	電話による申込み
実施内容	妊娠中の栄養についての講義・調理実習・試食
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	管理栄養士・事務

(2) 離乳食教室（2回食・3回食）

開始年度	平成19年度
対象者	（2回食）概ね6か月から7か月の乳児の保護者 （3回食）概ね8か月から11か月の乳児の保護者
周知方法	市報・ちらし・ホームページ
申込方法	電話による申込み
実施内容	離乳食2回食および3回食への進め方の講義・試食
実施場所	小金井市保健センター・福祉会館
実施体制	管理栄養士・事務・保育士・歯科衛生士

(3) こどもクッキング

開始年度	平成19年度
対象者	2歳から就学前までの幼児とその保護者
周知方法	市報・ちらし・ホームページ
申込方法	電話による申込み
実施内容	こどもの栄養についての講義・調理実習・試食
実施場所	小金井市保健センター
実施体制	管理栄養士・事務・保育士

(4) 実施状況

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
マタニティクッキング	4	28	4	51	4	48	4	43	4	44
離乳食教室（3回食）	12	176	12	189	12	191	12	192	12	172
離乳食教室（2回食）	/		/		/		/		12	148
こどもクッキング	4	76 (39)	4	72 (37)	4	76 (39)	4	67 (34)	4	72 (37)

※ こどもクッキング（ ）内はこどもの人数

4 各種事業における栄養相談・栄養指導

母子保健・歯科保健・成人保健等各種保健衛生事業相互の連携を図り、栄養相談・栄養指導を実施し、市民の「食」とおして健康の維持・増進を図ることを目的に実施する。

(単位：人)

	事業名	形態	内容	参加者数	回数
妊婦	ひまわりクラス	個別	食事診断	51	4回
		集団	妊娠中と授乳期の栄養について	妊婦 51 夫 8	4回
	たんぽぽクラス	集団	妊娠中と授乳期の栄養について	妊婦 133 夫 126	6回
乳幼児	3～4か月健康診査	個別	個別相談	22	24回
		集団	離乳食の進め方・試食	1,015	24回
	1歳6か月健康診査	個別	個別相談	186	24回
		集団	月齢に応じた栄養講話	831	24回
	3歳児健康診査	個別	個別相談	79	24回
		集団	望ましい食生活や生活に関する紙芝居	721	24回
	経過観察健康診査	個別	個別相談	24	12回
	乳幼児健康相談	個別	個別相談	319	44回
	むし歯予防教室	個別	個別相談	170	40回
集団		食生活からのむし歯予防について	211	40回	
5歳児歯科健康相談	集団	食生活エプロンシアター	21	2回	
成人	糖尿病予防教室	集団	栄養講義・試食等	29	1回
	糖尿病予防教室（復習会）		栄養講義・調理実習等	18	1回
	骨粗しょう症予防教室		栄養講義・試食等	28	2回
	いきいき健康教室		栄養講義	12	1回
	20代からの理想のカラダづくり講座 栄養編		栄養講義・調理実習等	10	1回
	血管若返り教室		栄養講義・試食等	19	1回
	親子健康教室		エプロンシアター・栄養講義・調理実習等	17	1回
	女性のための健康美人教室		栄養講義・試食等	12	1回
	血管・親子・女性教室（復習会）		栄養講義・調理実習等	7	1回

5 食育月間行事

食育推進計画を策定し、野菜、団らん、ふれあい、環境をキーワードとする「小金井らしい食育のあるひとつづくり・まちづくり」(Koganei-Style)を地域に展開していくために、さまざまな取組みを推進する。

開始年度	平成20年度（平成21年度より企画政策課から移管）
対象者	市民
周知方法	市報・ホームページ・ちらし・ポスター

実施状況

	内容	実施日	会場	参加者
平成23年度	食育講演会と江戸東京野菜の食べ比べ	6月25日(土)	小金井市保健会場	42人
平成24年度	キッズカーニバルへの食育ブースの出展	5月27日(日)	東京学芸大学	760人
平成25年度	キッズカーニバルへの食育ブースの出展	5月26日(日)	東京学芸大学	660人
平成26年度	キッズカーニバルへの食育ブースの出展	9月14日(日)	東京学芸大学	960人
平成27年度	キッズカーニバルへの食育ブースの出展	5月31日(日)	東京学芸大学	1,000人
平成28年度	「小金井市歯と口の健康」への食育コーナーの設置	6月5日(日)	小金井市保健センター	大人270人 子ども150人

6 食育ホームページ編集委員会

市民ボランティアによる食育ホームページ編集委員会が「食育ホームページ」を作成・運営し、食育や食品等に関する情報提供を実施した。

開始年度	平成20年度（平成21年度より企画政策課から移管）
周知方法	ホームページ
実施回数	随時
実施内容	食育に関する情報・豆知識やイベント情報などをホームページで掲載
実施体制	ボランティア（平成28年度11名）

7 乳幼児食育メール配信事業

毎月1回管理栄養士が食に関するコラム・レシピなど、こどもの月齢にあわせた情報を配信する。

開始年度	平成21年度
対象者	0～5歳の乳幼児の保護者
周知方法	市報・ホームページ・ちらし
実施回数	月1回配信
実施内容	対象者の年齢にあわせた情報を配信する。
実施形態	インターネット接続環境にあるパソコン、携帯電話等

実施状況（登録者数）

（単位：人）

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
0～1歳	247	26.6%	274	28.8%	269	29.9%	295人	34.1%	302	34.5%
2～3歳	442	47.6%	362	38.0%	286	31.8%	292人	33.8%	344	39.3%
4～5歳	239	25.8%	316	33.2%	344	38.3%	277人	32.1%	230	26.3%
合計	928	100.0%	952	100.0%	899	100.0%	864人	100.0%	876	100.0%

8 食育コーディネータ制度

市内で食育に関する活動をしている個人や団体、関係機関等との連携を促進するため設置した。

開始年度	平成27年度（平成27年10月27日から開始）
選出方法	小金井市食育推進基本条例第14条第9項に基づき、食育推進委員の互選により1名設置
周知方法	市報・ホームページ

実施状況（食育コーディネータ活動実績）

平成27年度	平成28年度
6件	11件

第8 休日診療・救急医療対策事業

1 休日・休日準夜診療事業

地域救急医療対策の一環として、病医院の休診日にあたる休日、祝日及び年末年始に急病患者に対する初療施設を確保するため医師会に委託し実施する。

	診療科目	診療日	診療時間	開始年度
休日診療	内・小・外・他	日曜・祝日 ・年末年始	9時から12時 13時から17時	昭和45年度
休日準夜診療	内・小・外・他	日曜・祝日 ・年末年始	18時から21時30分 (受付:17時30分 から21時)	昭和54年度

実施状況

(単位:人)

		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		
休日	診療日数	72日		71日		72日		72日		72日		
	医療機関数	286機関		284機関		288機関		288機関		288機関		
	患者数	7,768	100.0%	7,993	100.0%	9,206	100.0%	8,387	100.0%	8,602	100.0%	
	内訳	内科	3,370	43.4%	3,275	41.0%	4,206	45.7%	3,269	39.0%	3,648	42.4%
		小児科	1,515	19.5%	1,757	22.0%	1,781	19.3%	1,868	22.3%	1,901	22.1%
外科		135	1.7%	103	1.3%	122	1.3%	140	1.7%	112	1.3%	
その他		2,748	35.4%	2,858	35.8%	3,097	33.6%	3,110	37.1%	2,941	34.2%	
休日準夜	診療日数	72日		71日		72日		72日		72日		
	医療機関数	72機関		71機関		72機関		72機関		72機関		
	患者数	662	100.0%	640	100.0%	844	100.0%	729	100.0%	773	100.0%	
	内訳	内科	382	57.7%	372	58.1%	513	60.8%	441	60.5%	414	53.6%
		小児科	213	32.2%	217	33.9%	278	32.9%	236	32.4%	294	38.0%
外科		21	3.2%	12	1.9%	11	1.3%	10	1.4%	5	0.6%	
その他		46	6.9%	39	6.1%	42	5.0%	42	5.8%	60	7.8%	

2 休日・休日準夜歯科診療事業

休日・祝日及び年末年始における歯科救急患者に対する医療を確保するため、市が歯科医師会に運営費の補助を行い、歯科初療を確保する。

	診療科目	診療日	診療時間	開始年度
休日診療	歯	日曜・祝日 ・年末年始	9時から12時 13時から17時	昭和56年度

実施状況

(単位：人)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
休日	診療日数	72日	71日	72日	72日	72日
	医療機関数	72機関	71機関	72機関	72機関	72機関
	患者数	444	457	482	406	408
休日準夜	診療日数	72日				
	医療機関数	72機関				
	患者数	128				

※休日準夜は平成24年度で廃止

3 小児救急医療

開始年度	平成15年度
実施内容	武蔵野赤十字病院に小児救急医療体制の充実のために費用の一部を負担し、市民の健康保持に努める。
負担金	3,000千円
実施場所	武蔵野赤十字病院

利用状況

(単位：人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1,274	1,244	1,226	1,078	852

第9 昭和病院企業団事業

市民の健康保持を目的として8市で構成し、公的医療機関として分賦金を支出した。

※平成29年3月31日に武蔵村山市が脱退

構成市	小金井市・小平市・東村山市・東久留米市・清瀬市・東大和市・武蔵村山市・西東京市
所在地	小平市花小金井8丁目1番1号
病床数	一般：512床 感染症：6床
診療科目	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、神経内科、心療内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、臨床検査科、救急科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科 計31科
特殊診療等	救命救急センター・CCU・透析室・NICU
主な診療指定等	災害拠点病院（地域災害医療センター）、救命救急センター、臨床研修指定病院、東京DMAT指定病院、東京都脳卒中急性期医療機関、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院、日本DMAT指定病院、地域がん診療連携拠点病院

実施状況（市民）

（単位：人）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
外来	6,135	5,624	5,522	5,492	5,728
入院	4,800	4,500	4,960	4,930	5,053
休日・夜間救急	690	700	626	606	554
人間ドック	136	134	123	148	150
脳ドック	9	20	11	10	2
胃集団検診（一次）	1,447				

※胃集団検診（一次）は平成25年度から実施せず

負担金

（単位：千円）

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
67,380	68,335	65,690	65,043	64,463

第10 献血推進事業

献血思想の普及・啓発を図ることを目的に、献血推進協議会に補助金を交付する。

開始年度	昭和54年度
対象者	16～69歳の市民
周知方法	市報・ポスター
実施内容	200ml・400ml 献血

※ 対象者のうち65歳以上は、60歳から64歳までに献血経験のある者に限る。

実施状況

(単位：人)

		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
実施回数		34回	100.0%	33回	100.0%	34回	100.0%	32回	100.0%	35回	100.0%
内訳	地域	7回	20.6%	7回	21.2%	7回	20.6%	7回	21.9%	7回	20.0%
	職域	10回	29.4%	10回	30.3%	11回	32.4%	12回	37.5%	11回	31.4%
	学域	17回	50.0%	16回	48.5%	16回	47.1%	13回	40.6%	17回	48.6%
受付者数		2,070	100.0%	1,896	100.0%	1,895	100.0%	1,801	100.0%	1,786	100.0%
採血	200ml	294	14.2%	245	12.9%	196	10.3%	170	9.4%	141	7.9%
	400ml	1,307	63.1%	1,205	63.6%	1,252	66.1%	1,253	69.6%	1,395	78.1%
	不可	469	22.7%	446	23.5%	447	23.6%	378	21.0%	250	14.0%

第11 骨髄移植ドナー等支援奨励金交付事業

開始年度	平成28年度
対象者	公益財団法人日本骨髄バンクにおいて骨髄・末梢血幹細胞の提供を行った者（ドナー）及びその者が従事する国内の事業所
交付金額	ドナー：1日につき2万円、事業所：1日につき1万円
受付場所	健康課

※ 奨励金の交付金額は、ドナー・事業所共に7日を上限とする。

交付状況

(単位：件)

	平成28年度
ドナー	1
事業所	0

第 1 2 養育医療給付事務

生後すぐに入院加療が必要となった未熟児に対し、指定養育医療機関で医療を給付する。
平成 25 年度から東京都より権限委譲された。

開始年度	平成 2 5 年度
対 象 者	出生時体重が 2,000 グラム以下または生活力が特に薄弱で医師が入院加療を必要と認めた乳児
実施内容	医療の給付と入院中の食事代相当額の全額公費助成を行う
受付場所	健康課

実施状況 (単位：件)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
給付決定件数	26	23	16	19

第 1 3 大気汚染健康障害者医療費助成申請書等受理事務

大気汚染の影響を受けると推定される疾病にかかった市民を対象とする大気汚染医療費助成申請等受理事務を行い、申請等受付時に希望があれば保健師による周辺相談を受け、適切な助言を行うことにより、対象者及び家族の負担軽減を図る。

開始年度	平成 1 6 年度
対 象 者	東京都大気汚染健康障害者医療費助成制度対象の市民
実施内容	申請等受理事務・周辺相談
受付場所	健康課

実施状況 (単位：件)

	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
新規受理件数	154	24.4%	201	28.5%	222	28.6%	24	4.2%	21	3.3%
更新受理件数	404	64.1%	444	62.9%	473	61.0%	470	82.0%	538	83.4%
その他	72	11.4%	61	8.6%	80	10.3%	79	13.8%	86	13.3%
合計	630	100.0%	706	100.0%	775	100.0%	573	100.0%	645	100.0%

※ 平成 20 年度から気管支ぜんそくの対象年齢を 18 歳未満から全年齢に拡大

※ 平成 27 年度から 18 歳以上の方の新規申請の認定は行わない

第 1 4 原子爆弾被爆者等援護受理事務

市内に在住する原子爆弾被爆者の健康保持及び増進並びに福祉の向上を図るため、健康診断、医療給付及びその他援護関係申請等の受理事務を行う。

開始年度	平成 1 6 年度
対 象 者	原子爆弾被爆者及びその子
実施内容	申請等受理事務
受付場所	健康課

実施状況（申請書受理件数）

（単位：件）

平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
19	35	21	19	13

第 1 5 原子爆弾被爆者見舞金

原子爆弾被爆者に見舞金を支給することにより、被爆者の福祉の増進に寄与することを目的に実施する。

開始年度	平成元年度
対 象 者	被爆者健康手帳所持者で、6月1日現在、住民基本台帳に記載されている者
実施内容	年 1 回 12,000 円を支給
受付場所	健康課

実施状況（申請書受理件数）

（単位：人）

平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
98	94	93	83	79

第16 専用水道事務等

専用水道、簡易専用水道、小規模貯水槽水道及び飲用井戸の衛生管理に関する事務を東京都に委託して実施する。

開始年度	平成25年度
実施内容	東京都に事務を委託して実施（地方自治法第252条の14第1項に基づく事務の委託）

委託料 (単位：円)

平成27年度	平成28年度
1,871,135	1,462,862

第17 狂犬病予防事業

開始年度	平成12年度（都より移譲）
対象者	畜犬所有の市民
実施内容	畜犬登録及び鑑札の交付・注射済票の交付・集合注射の実施
受付場所	健康課・市民課

実施状況

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
登録総数	4,476頭	4,400頭	4,406頭	4,431頭	4,418頭
新規登録数	302頭	319頭	252頭	273頭	301頭
注射済票交付件数	3,374件	3,409件	3,251件	3,347件	3,308件
集合注射実施件数	441件	441件	406件	364件	345件

Ⅲ 参 考 資 料

1 小金井市市民健康づくり審議会（小金井市市民健康づくり審議会条例）

設置目的	市民の健康を保持増進し、生涯をとおしての健康づくりの推進、基盤整備、普及・啓発を図ることを目的に、総合的な保健の施策に関する事項を調査及び審議するため、市長の附属機関として設置する。	
設置年度	昭和58年度	
委員構成	一般市民	5人以内
	市議会議員	1人
	医療関係者	5人以内
	社会福祉関係者	2人以内
	東京都多摩府中保健所	1人
	社会体育関係者	1人

審議会開催状況

年度	開催日	議題概要
平成24年度	10月22日	平成23年度及び平成24年度（上半期）保健衛生事業について
	3月26日	平成24年度（下半期）及び平成25年度保健衛生事業について
平成25年度	11月22日	会長の互選について 平成24年度保健衛生事業実施報告状況について 平成25年度（上半期）保健衛生事業実施状況について
	3月20日	会長の互選について 副会長の互選について 市民健康づくり審議会の運営等について 健康増進計画の進捗状況について 保健衛生事業について
平成26年度	10月16日	平成25年度保健衛生事業実施状況について 平成26年度保健衛生事業について 健康増進計画進捗状況（平成25年度実施分）について がん検診費用の有料化（案）について
	11月20日	がん検診の有料化（案）について
	3月27日	平成26年度保健衛生事業実施状況について 平成27年度保健衛生事業について
平成27年度	11月13日	平成26年度保健衛生事業実施状況について 平成27年度胃がん・肺がん検診について 健康増進計画進捗状況（平成26年度実施分）について
平成28年度	5月26日	会長の互選について 副会長の互選について 小金井市市民健康づくり審議会の運営等について 小金井市国民健康保険データヘルス計画について

		保健衛生事業について
	10月28日	健康増進計画の改定について 平成27年度健康増進計画進捗状況について 健康増進計画に係る市民アンケートの項目について 受動喫煙について
	3月13日	健康増進計画に係る市民アンケート集計結果について 保健衛生事業について

2 食育推進会議（小金井市食育推進基本条例）

設置目的	食育基本法第33条及び小金井市食育推進基本条例第14条の規定に基づき、市長の諮問に応じ、推進計画の作成及びその進捗状況の検証を行うとともに、必要な推進策を検討するため設置する。	
設置年度	平成19年度（平成21年度から企画政策課から移管）	
委員構成	一般市民	5人以内
	学識経験者	2人以内
	関係団体の役員又は職員	7人以内
	関係行政機関の職員	1人以内
	市の職員	1人

審議会開催状況

年度	開催日	議題概要
平成24年度	6月15日	食育月間行事報告及び食育推進計画改訂について
	10月31日	食育推進計画について
	3月21日	進捗状況調査報告及び食育推進計画について
平成25年度	7月30日	食育推進計画改定スケジュールについて 食育推進計画（素案）について
	10月21日	意見募集及び検討結果（案）について 食育推進計画（案）について（答申）
	2月6日	会長・副会長の互選及び会議の運営等について 食育推進計画の概要について
	3月28日	食育基本法及び食育推進計画の基本理念について 食育推進計画進捗状況調査について こどもクッキングの視察について 食育月間行事及び今後の審議内容について
平成26年度	5月20日	食育月間行事について 今後の審議内容について
	8月25日	食育行事について 食育推進計画進捗報告（平成25年度実施分）について 食育推進計画の各論について

		「食育の土台づくり～啓発活動の充実と情報の整備～」
	11月21日	食育行事について（報告） 食育推進計画の各論について 「ライフステージに応じた食育」
	2月17日	食育推進計画の各論について 「ライフステージに応じた食育」 総括及び食育コーディネータの任命に向けて 平成26年度優れた『早寝早起き朝ごはん』運動の推進にか かかる文部科学大臣表彰について
平成27年度	5月21日	食育推進計画の各論について 自主的勉強会の開催について 食育行事について（キッズカーニバルの紹介） 等
	8月25日	小金井市食育推進基本条例第14条第2項の規定に基づ く提言（案）について 食育コーディネータについて 等
	10月27日	小金井市食育推進基本条例第14条第2項の規定に基づ く提言の提出 食育コーディネータの任命 食育推進計画進捗状況報告（平成26年度分）について 平成28年度食育行事について 等
	2月2日	会長の互選について 副会長の互選について 市長から小金井市食育推進会議への諮問 第3次食育推進基本計画（国）骨子等について 等
平成28年度	8月1日	食育市民アンケート実施内容について 国及び都の食育推進計画について 食育推進計画進捗状況報告（平成27年度分）について
	10月25日	食育市民アンケート結果について 第3次小金井市食育推進計画策定に係る施策実施状況に ついて
	12月27日	第3次小金井市食育推進計画（案）について パブリックコメントの実施について
	3月6日	第3次小金井市食育推進計画について（答申）

3 食育推進検討委員会（小金井市食育推進検討委員会設置要綱）

設置目的	小金井市における食育の推進に関する施策を総合的かつ計画的に行うため設置する。
設置年度	平成18年度
委員構成	小金井市職員 9人

4 予防接種対策連絡会（小金井市予防接種対策連絡会要領）

設置目的	予防接種事故防止対策並びに不測の事態発生時に相互の緊密なる連絡をもとにして予防接種の実施の計画立案及び実施要領の調整を図ることを目的に設置する。
設置年度	昭和47年度
委員構成	小金井市医師会 3人 (会長、副会長1名、公衆衛生担当理事1名) 東京都多摩府中保健所 1人 小金井市職員 2人

5 予防接種健康被害調査委員会（小金井市予防接種健康被害調査委員会設置要綱）

設置目的	予防接種法（昭和23年法律第68号）に基づく予防接種健康被害の適正かつ円滑な処理に資するため設置する。
設置年度	昭和44年度
委員構成	小金井市医師会 3人 (会長、副会長1名、公衆衛生担当理事1名) 東京都多摩府中保健所長 1人 東京都知事推薦の専門医師 1人 市長の指定した小金井市職員 2人以内

6 小金井市新型インフルエンザ等対策本部 (小金井市新型インフルエンザ等対策本部条例)

設置目的	新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成24年法律第31号）に基づき、市内の新型インフルエンザ等対策を総合的に推進することを目的として設置する。
設置年度	平成25年度
委員構成	対策本部長：市長 副本部長：副市長、教育長 本部員：部長職者、地域安全課長、健康課長、小金井消防所長またはその指定する消防吏員 事務局：福祉保健部健康課、総務部地域安全課

7 小金井市献血推進協議会

設置目的	献血思想の普及・啓発及び献血者の組織化を図るとともに、正しい献血制度の周知と安定した輸血用血液確保を目的に設置する。
設置年度	昭和55年度

8 東京都薬物乱用防止小金井地区推進協議会

設置目的	薬物乱用防止のための啓発活動を推進するにあたり、地域社会に根ざした活動を効果的に行うことにより、もって薬物乱用の根絶を図ることを目的に設置する。
設置年度	昭和59年度

※ 平成12年度までは東京都覚せい剤等乱用防止推進地区協議会として設置

平成29年12月発行

小金井市福祉保健部健康課

184-0015

小金井市貫井北町5-18-18 小金井市保健センター

電話：042-321-1240